

平成
29
年度

知って ほしい まちの予算



市川三郷町予算説明書

町民の皆さまには、日頃から市川三郷町のまちづくりに多大なるご支援ご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

市川三郷町の平成29年度当初予算は、一般会計91億8,445万7千円、国民健康保険など15特別会計を合わせた全会計で153億3,180万5千円（昨年度比3.51%増）の予算規模で編成しました。

今年度の主要事業（新規・継続）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ■新施設整備事業 | ■消防団員中型自動車免許取得支援事業 |
| ■じどうかん学童クラブ仮施設設置事業 | ■三帳集会所修繕事業 |
| ■子育て支援医療費助成事業 | ■地場産業会館トイレ改修事業 |
| ■小中学校少人数学級の推進事業 | ■日向山1号線・2号線改良事業 |
| ■放課後児童健全育成事業 | ■岩間御幸道路5号線拡幅事業 |
| ■長寿・医療費給付金事業 | ■町道矢作上野線新設改良事業 |
| ■障害者自立支援拠点整備事業 | ■土木整備資材倉庫新設事業 |
| ■町道矢作上野線新設改良事業 | ■空き家等対策事業 |
| ■防災備蓄倉庫設置事業 | ■市川三郷町県人会事業 |
| ■耐震性貯水槽設置事業 | ■地方公会計整備事業 |
| ■防災カメラシステム更新事業 | ■自治体情報セキュリティ強化対策事業 |

今年度も大変厳しい財政状況ではありますが、ご高齢者を敬い、子供たちの未来に責任を持つ町政実現のため、引き続き教育、福祉、環境及び防災対策を政策の軸にポイントを絞った予算配分となっています。

昨年度、「峡南北部新設高校」が本町への配置が決定し、今年度から施設整備にとりかかります。既存の市川大門町民会館及び図書館、市川大門町民体育館、市川保育所は、新設校用地へ提供することとなり、市川保育所を除く施設は本年8月末をもって閉鎖となります。町としても100年に一度の大事業として、新施設整備事業を立ち上げ、新施設の整備に取りかかるところです。町民の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

「市川三郷町総合戦略」は実行年の2年目を迎え、引き続き人口減対策を中心に、町の特色を活かした雇用創出・交流人口の増加・子育て支援・定住促進に取り組んで参ります。

最後になりますが、この「知ってほしい まちの予算」により、町民の皆さまにどのような施策や事業が行われる予定なのかをお確かめいただき、市川三郷町のまちづくりに対して一層のご理解とご協力を賜るとともに、「住民自治」をさらに推進できるようお願いいたします。

平成29年4月
市川三郷町長 久保 眞一



■□■ 目 次 ■□■

◇町長あいさつ	1
◇平成29年度市川三郷町一般会計予算・特別会計予算の状況	5
◇事業別予算一覧	9

I 誇れるまち

1. ふるさとを愛するまちづくり	
□ 学校教育の充実	19
□ 生涯学習・スポーツの推進	22
2. 子育てしやすいまちづくり	
□ 結婚・出産支援の充実	27
□ 子ども・子育て環境の充実	29
3. 文化や歴史を守るまちづくり	
□ 文化・芸術の振興	35
□ 地域・伝統の継承	36
4. 人にやさしいまちづくり	
□ 介護・高齢者福祉の充実	37
□ 障がい者福祉の充実	49

II 賑わうまち

1. 交流するまちづくり	
□ 観光の振興	53
□ 交流拠点の整備	55
□ 国際交流・姉妹都市交流の推進	55
□ 情報発信の強化	56

2. 活力あふれるまちづくり	
□ 商工業の振興	5 8
□ 農林業の振興	6 1
□ 地域資源のブランド化	6 5
3. 移住・定住しやすいまちづくり	
□ 移住・定住の促進	6 6
□ 空き家・遊休農地の活用	6 8
4. 男女がともに活躍するまちづくり	
□ 男女共同参画の推進	6 8

III 安全・安心なまち

1. 災害に強いまちづくり	
□ 防災意識の向上・体制の充実	7 1
□ 大規模災害を見据えたリスク・対応の検討	7 4
2. 健康に暮らせるまちづくり	
□ 地域医療の整備・推進	7 4
□ 健康づくりの推進	7 4
3. 快適に暮らしやすいまちづくり	
□ 生活環境（歩道や道路網を含む）の整備	7 8
□ 交通安全・防犯対策の推進	8 3
□ 公共交通の維持・充実	8 4
4. 自然と共生するまちづくり	
□ 土地利用の推進	8 5
□ 自然環境・景観の保全と活用	8 6

IV 繋がるまち

1. 町民と行政が協働するまちづくり

□ 住民参画と協働の推進 89

□ 公共施設の有効活用の推進 90

2. 地域住民が連携するまちづくり

□ 消費者行政の推進 91

3. 近隣市町村等と連携するまちづくり

□ 広域行政の推進 91

□ 民間等との連携や協力体制の促進 92

4. 将来を見据えたまちづくり

□ 健全な財政基盤の確保 93

平成 29 年度 市川三郷町一般会計予算・特別会計予算の状況

会計名		平成 29 年度 当初予算額	平成 28 年度 当初予算額	前年度比較	
				差引	対前年度比
1	一般会計	91 億 8,446 万円	85 億 2,781 万円	6 億 5,665 万円	7.70%
2	国民健康保険特別会計事業勘定	23 億 7,506 万円	24 億 2,788 万円	△ 5,282 万円	△ 2.18%
	国民健康保険特別会計 直営診療施設勘定	7,711 万円	7,706 万円	5 万円	0.06%
3	介護保険特別会計	20 億 7,466 万円	20 億 5,396 万円	2,070 万円	1.01%
4	介護サービス事業特別会計	708 万円	572 万円	136 万円	23.77%
5	訪問看護ステーション 西八代特別会計	3,264 万円	2,931 万円	333 万円	11.35%
6	簡易水道特別会計	2 億 4,648 万円	3 億 3,771 万円	△ 9,123 万円	△ 27.01%
7	公共下水道事業特別会計	9 億 9,304 万円	9 億 9,990 万円	△ 686 万円	△ 0.69%
8	農業集落排水事業特別会計	3,557 万円	3,414 万円	143 万円	4.17%
9	戸別浄化槽整備 推進事業特別会計	1,006 万円	777 万円	229 万円	29.49%
10	温泉事業特別会計	3,719 万円	5,873 万円	△ 2,154 万円	△ 36.67%
11	恩賜県有財産保護 管理事業特別会計	250 万円	246 万円	4 万円	1.71%
12	市川財産区特別会計	224 万円	213 万円	11 万円	5.07%
13	高田財産区特別会計	72 万円	75 万円	△ 3 万円	△ 4.79%
14	大同財産区特別会計	319 万円	323 万円	△ 4 万円	△ 1.11%
15	歌舞伎文化公園管理特別会計	2,308 万円	2,554 万円	△ 246 万円	△ 9.64%
16	後期高齢者医療特別会計	2 億 2,673 万円	2 億 1,803 万円	870 万円	3.99%
合計		153 億 3,181 万円	148 億 1,213 万円	5 億 1,968 万円	3.51%

事業別予算一覧

◆◆◆ 事業別予算一覧表 ◆◆◆

1 誇れるまち

1. ふるさとを愛するまちづくり

8億 4,222.8 万円

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
学校教育の充実 4億 7,601.2 万円	総 小学校費	1億 5,937.7 万円	学校教育	P 19
	総 中学校費	1億 1,405.1 万円	学校教育	
	英語教育強化地域拠点事業	65.7 万円	学校教育	
	外国人通訳支援員配置事業	48.0 万円	学校教育	P 20
	峡南地区中学校体育大会及び 県大会等選手派遣費	375.7 万円	学校教育	
	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	73.9 万円	学校教育	
	私立幼稚園就園奨励費補助金	774.3 万円	学校教育	P 21
	総 外国人英語指導者配置事業	2,566.1 万円	総務施設	
	総 英語検定料補助事業	20.0 万円	総務施設	
	総 『ことばの森』 教室	21.2 万円	生涯学習	P 22
	総 学校給食センター運営事業	1億 6,313.5 万円	給食センター	
生涯学習・ スポーツの充実 3億 6,621.6 万円	新 (仮称) 生涯学習センター・町立図書館・町民体育館の建設	2億 9,497.1 万円	施設建設	P 22
	総 放課後子どもプラン推進事業	160.9 万円	生涯学習	
	生涯学習講座	32.0 万円	生涯学習	P 23
	公民館管理事業	3,623.4 万円	生涯学習	
	新 三帳集会所修繕事業	456.2 万円	生涯学習	
	市川三郷町立図書館事業	2,162.4 万円	町立図書館	P 24
	総 ブックスタート事業	11.2 万円	町立図書館	
	総 セカンドブック事業	10.8 万円	町立図書館	
	スポーツ教室などの開催	108.0 万円	生涯スポーツ	P 25
	富士川駅伝競走大会	5.0 万円	生涯スポーツ	
	スポーツ団体への支援	513.0 万円	生涯スポーツ	
	スポーツ研修会・講習会への参加	23.6 万円	生涯スポーツ	P 26
	県スポーツレクリエーション祭への参加	18.0 万円	生涯スポーツ	

2. 子育てしやすいまちづくり

8億 7,939.5 万円

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
結婚・ 出産支援の充実 1,019.0 万円	総 不妊治療費助成事業	200.0 万円	子育て支援	P 27
	総 母子健康手帳の交付とカンガルー学級事業	33.4 万円	子育て支援	
	総 妊婦一般健康診査助成事業	671.1 万円	子育て支援	
	総 産後ケア事業	18.5 万円	子育て支援	P 28
	総 多子世帯子育て支援事業	86.0 万円	子育て支援	
	総 婚活支援事業	10.0 万円	企 画	
子ども・育て 環境の充実 8億 6,920.5 万円	総 子育て祝い金支給事業	240.0 万円	子育て支援	P 29
	総 地域子ども子育て支援事業	217.3 万円	子育て支援	
	総 子育て支援医療費助成事業	6,854.8 万円	子育て支援	

◆◆◆ 事業別予算一覧表 ◆◆◆

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
子ども・育て 環境の充実 8億6,920.5万円	 ひとり親家庭医療費助成事業	1,147.0万円	子育て支援	P 30
	児童手当支給事業	2億680.0万円	子育て支援	
	 児童館事業	155.8万円	子育て支援	
	 地域子育て支援センター事業	475.7万円	子育て支援	P 31
	 放課後児童健全育成事業	5,150.0万円	子育て支援	
	 乳幼児健康診査事業	250.0万円	子育て支援	
	 予防接種事業	2,222.8万円	子育て支援	P 32
	自立支援医療費（育成医療）給付事業	82.8万円	子育て支援	
	養育医療費給付事業	75.8万円	子育て支援	
	保育の実施及び保育所地域活動事業	4億2408.4万円	保 育	P 33
	 新園舎整備事業造成工事費	6,912.0万円	施設建設	
	 病後児保育事業	48.1万円	保 育	

3. 文化や歴史を守るまちづくり

1,056.1万円

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
文化・芸術の振興 634.1万円	 歌舞伎鑑賞助成事業	37.9万円	観 光	P 35
	歌舞伎文化公園文化活動費	79.9万円	観 光	
	芸術文化団体・事業への支援	516.3万円	学術文化	
地域・伝統の継承 422.0万円	文化財の調査と保護	335.5万円	学術文化	P 36
	 手漉き和紙継承育成事業	86.5万円	商 工	
	 地場産業お仕事体験	計上なし	商 工	

4. 人にやさしいまちづくり

28億7,722.3万円

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
介護・ 高齢者福祉の充実 27億5,712.0万円	長寿・医療費給付金事業	3,056.2万円	国保年金	P 37
	 臨時福祉給付金（経済対策分）	5,309.6万円	福 祉	
	重度心身障害児ほほえみ応援金支給事業	90.0万円	福 祉	
	救急医療情報キット配布事業	0.8万円	福 祉	P 38
	シルバー人材センターへの助成	470.4万円	福 祉	
	寝たきり老人等介護慰労金支給事業	269.0万円	福 祉	
	自立支援医療（更生医療）の助成	1,200.9万円	福 祉	
	自立支援給付	3億4,434.0万円	福 祉	P 39
	地域生活支援事業	1,465.4万円	福 祉	
	補装具費の給付	377.2万円	福 祉	
	心身障害児者一時養護サービス事業	48.0万円	福 祉	P 40
	介助用自動車購入等助成事業	40.0万円	福 祉	
	心身障害児者福祉手当給付事業	60.0万円	福 祉	
	米寿の祝い事業	19.0万円	福 祉	

◆◆◆ 事業別予算一覧表 ◆◆◆

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
介護・ 高齢者福祉の充実 27億5,712.0万円	百歳の祝い事業	590.0 万円	福祉	P 41
	敬老会運営費の助成	533.2 万円	福祉	
	老人クラブへの助成など	491.7 万円	福祉	
	老人福祉施設措置事業（老人ホーム入所への助成）	4,100.3 万円	福祉	P 42
	シルバーハウジング生活援助員派遣事業	146.5 万円	福祉	
	家族介護用品の支給事業	91.4 万円	介護	
	訪問理容・美容サービス事業	1.4 万円	介護	
	緊急通報体制等整備事業（ふれあいペンダント）	249.2 万円	介護	P 43
	外出支援サービス事業	100.2 万円	介護	
	介護保険事業	20億7,466.3 万円	介護	
	社会福祉法人等による利用者負担軽減事業	186.7 万円	介護	P 44
	高齢者生きがい活動支援通所事業	1,125.0 万円	介護	
	配食サービス事業	1,135.3 万円	介護	
	軽度生活援助事業	152.1 万円	介護	
	生活支援体制整備事業	25.5 万円	包括支援	P 45
	認知症施策推進事業	44.1 万円	包括支援	
	介護予防・生活支援サービス、 ケアマネジメント事業	3,028.3 万円	包括支援	
	在宅医療・介護連携推進事業	354.2 万円	包括支援	P 46
	一般介護予防事業（介護予防教室）	540.1 万円	包括支援	
	徘徊SOSネットワーク事業	4.2 万円	包括支援	
	認知症サポーター等養成事業	17.4 万円	包括支援	P 47
	介護者・男性介護者のつどい	18.8 万円	包括支援	
	成年後見制度利用支援事業	74.9 万円	包括支援	
	地域包括支援センター運営事業 （地域支援事業分事業）	4,422.5 万円	包括支援	P 48
	介護予防支援計画作成（予防ケアプラン）	708.1 万円	包括支援	
	訪問看護事業	3,264.1 万円	福祉支援課	
障がい者 福祉の充実 1億2,010.3万円	 障害者自立支援拠点整備事業	1,225.0 万円	福祉	P 49
	 中級手話奉仕員養成講習事業	31.0 万円	福祉	
	手話施策推進事業	225.6 万円	福祉	
	重度心身障害者往診交通費助成事業	19.2 万円	福祉	P 50
	重度心身障害者等 福祉タクシー利用料金助成事業	532.8 万円	福祉	
	重度心身障害者医療費助成事業	9,961.7 万円	福祉	
	重度心身障害者非常時 人工呼吸器等用発動発電機給付事業	15.0 万円	福祉	

◆◆◆ 事業別予算一覧表 ◆◆◆

II 賑わうまち

1. 交流するまちづくり

1 億 **3,597.9** 万円

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
観光の振興 7,441.0 万円	 観光大使事業	24.2 万円	ふるさと納税	P 5 3
	「神明の花火大会」町花火打上げ委託料	400.0 万円	観 光	
	花火公園管理業務委託	66.0 万円	観 光	
	 大門碑林公園管理運営	554.9 万円	観 光	P 5 4
	文化と武道の館管理	449.3 万円	観 光	
	温泉事業	3,718.9 万円	観 光	
	ふるさと会館等公園管理	1,809.2 万円	観 光	
	文化資料館・ぼたん園等管理	418.5 万円	観 光	
交流拠点の整備 300.0 万円	町道宮原一本松広場線整備事業	300.0 万円	公共土木	P 5 5
国際交流・姉妹都市 交流の推進 306.1 万円	 市川三郷町国際交流協会運営補助	245.0 万円	総務施設	P 5 5
	姉妹町交流事業	61.1 万円	観光・企画	
情報発信の強化 5,550.8 万円	 呼ぼうプロジェクトPR事業	計上なし	企 画	P 5 6
	「いちかわみさと議会だより」の発行	119.0 万円	議会事務局	
	広報「いちかわみさと」の発行・ 電子ブック化	198.4 万円	広聴広報	
	「知ってほしい、まちの予算」の発行	3.0 万円	広聴広報	
	町PR事業	45.2 万円	広聴広報	P 5 7
	町HPサーバ及びCMS保守	65.9 万円	広聴広報	
	情報システムの運用	4,145.5 万円	情報化推進	
	情報・ネットワークシステムの更新	388.8 万円	情報化推進	
	総合行政ネットワーク	585.0 万円	情報化推進	P 5 8

2. 活力あふれるまちづくり

1 億 **3,891.7** 万円

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
商工業の振興 1,329.5 万円	 買援隊活動促進事業	21.4 万円	商 工	P 5 8
	 印章購入費助成制度事業	15.0 万円	商 工	
	地場産業会館管理	208.0 万円	商 工	P 5 9
	製紙試験場管理運営	135.1 万円	商 工	
	市川三郷町商工会運営費等補助金	850.0 万円	商 工	
	 特産品事業拡大・雇用促進事業費補助事業	100.0 万円	商 工	P 6 0
	 金曜どうでしょう事業	計上なし	商 工	
	 お休みベンチイラスト作成	計上なし	商 工	
	 特産品収穫体験	計上なし	商 工	

◆◆◆ 事業別予算一覧表 ◆◆◆

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
農林業の振興 1 億 2,562.2 万円	農業委員会交付金事業	353.9 万円	農業委員会	P 6 1
	総 新規就農総合支援事業（青年就農給付金）	225.0 万円	農 林	
	経営所得安定対策推進事業	99.0 万円	農 林	
	中山間地域等直接支払制度推進事業	58.1 万円	農 林	P 6 2
	多面的機能支払制度事業	350.8 万円	農 林	
	環境保全型農業直接支払事業	20.7 万円	農 林	
	農地中間管理事業	10.0 万円	農 林	
	鳥獣害防除事業	57.6 万円	農 林	P 6 3
	有害鳥獣の捕獲	75.0 万円	農 林	
	特定鳥獣保護管理事業	185.0 万円	農 林	
	鳥獣害防除整備事業	900.0 万円	農 林	
	松くい虫防除事業	84.4 万円	農 林	P 6 4
	千本桜植栽下刈事業	12.7 万円	農 林	
	農業用施設等維持管理	5,868.4 万円	農林土木	
	県営事業負担金	4,125.1 万円	農林土木	P 6 5
	林業施設等維持管理	136.5 万円	農林土木	
地域資源の ブランド化	新 特産品認定マーク事業	計上なし	商 工	P 6 5

3. 移住・定住しやすいまちづくり

2 億 2,476.3 万円

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
移住・定住の促進 1 億 8,848.3 万円	総 若者定住促進住宅補助金事業	800.0 万円	企 画	P 6 6
	総 住宅リフォーム助成事業	200.0 万円	住 宅	
	町営・町有住宅維持管理事業	1 億 7,833.0 万円	住 宅	
	総 特別住民票発行事業	2.0 万円	ふるさと納税	P 6 7
	移住・交流対策事業	13.3 万円	政策推進	
空き家・ 遊休農地の活用 3,628.0 万円	総 空き家情報登録制度 「空き家バンク」事業	110.0 万円	企 画	P 6 8
	新 空き家対策事業	3,518.0 万円	住 宅	

4. 男女がともに活躍するまちづくり

11.6 万円

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
男女共同参画の推進 11.6 万円	男女共同参画推進事業	11.6 万円	企 画	P 6 8

◆◆◆ 事業別予算一覧表 ◆◆◆

Ⅲ安全・安心なまち

1. 災害に強いまちづくり

9,486.2 万円

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
防災意識の向上・ 体制の充実 9,486.2 万円	 消防団員中型自動車免許取得支援事業	49.1 万円	防災防犯	P 7 1
	 消防団員サポート店募集事業	0.4 万円	防災防犯	
	消防団活動協力員設置制度	32.4 万円	防災防犯	
	消防団情報伝達システム整備事業	77.8 万円	防災防犯	P 7 2
	消防団の充実強化	6,239.4 万円	防災防犯	
	消防団協力事業所表示制度	4.3 万円	防災防犯	
	消防防災施設の整備充実、 自主防災組織資機材整備事業	1,410.2 万円	防災防犯	P 7 3
	防災行政用無線システム維持運用	656.6 万円	防災防犯	
	孤立集落情報収集体制の充実	201.0 万円	防災防犯	
	優良建築物整備事業	815.0 万円	都市計画	
大規模災害を 見据えたりスク・ 対応の検討	事業継続計画【BCP】策定	計上なし	防災防犯	P 7 4

2. 健康に暮らせるまちづくり

27 億 **4099.9** 万円

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
地域医療の整備・推進 7,711.0 万円	国民健康保険直営診療所運営事業	7,711.0 万円	国保年金	P 7 4
健康づくりの推進 26 億 6,388.9 万円	国民健康保険事業	23 億 7,506.1 万円	国保年金	P 7 4
	後期高齢者医療事業	2 億 2,672.9 万円	国保年金	P 7 5
	肺炎球菌ワクチン接種事業	231.0 万円	健康増進	
	高齢者インフルエンザ予防接種事業	1,055.1 万円	健康増進	
	結核検診事業	370.5 万円	健康増進	P 7 6
	人間ドック事業	601.1 万円	健康増進	
	各種がん検診事業	3,739.8 万円	健康増進	
	がん検診推進事業（無料クーポン券など）	80.9 万円	健康増進	P 7 7
	健康教室（貯筋教室、メタボリック予防教室ほか）	131.5 万円	健康増進	

◆◆◆ 事業別予算一覧表 ◆◆◆

3. 快適に暮らしやすいまちづくり

21 億 3,779.7 万円

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
生活環境 (歩道や道路網を含む) の整備 20 億 8,639.0 万円	町道矢作上野線新設改良事業	1 億 7,244.0 万円	公共土木	P 7 8
	橋梁長寿命化修繕計画事業	1,200.0 万円	公共土木	
	生活関連道路の整備事業	5,204.0 万円	公共土木	
	町道の維持・管理事業	1,120.0 万円	公共土木	P 7 9
	河川の整備事業	1,620.0 万円	公共土木	
	河川の維持・管理事業	390.0 万円	公共土木	
	竈鼻川浦線整備事業	3,868.7 万円	都市計画	P 8 0
	総 狭あい道路拡幅整備事業	674.0 万円	都市計画	
	上水道事業の運営及び施設整備	2 億 6,236.9 万円	上 水 道	
	流域関連公共下水道事業	6 億 9,503.5 万円	下 水 道	P 8 1
	農業集落排水事業	3,556.9 万円	下 水 道	
	戸別浄化槽整備推進事業	1,006.3 万円	下 水 道	
	特定環境保全公共下水道事業	2 億 9,800.4 万円	下 水 道	P 8 2
	簡易水道事業	2 億 4,648.2 万円	簡易水道	
	衛生（ごみ、し尿、火葬）事業	2 億 2,161.3 万円	環境衛生	
	衛生巡視事業	295.4 万円	環境衛生	P 8 3
	公害対策事業	40.5 万円	環境衛生	
	狂犬病予防及び犬猫保護対策事業	68.9 万円	環境衛生	
交通安全・防犯対 策の推進 2,633.6 万円	電話詐欺対策事業	80.0 万円	防災防犯	P 8 3
	安全・安心対策の推進	2,286.3 万円	防災防犯	P 8 4
	交通安全対策の推進	267.3 万円	防災防犯	
公共交通の 維持・充実 2,507.1 万円	コミュニティバス運行事業	1,867.4 万円	防災防犯	P 8 4
	市川大門駅乗車券類発売員職員設置事業	639.7 万円	企 画	P 8 5

4. 自然と共生するまちづくり

2,313.6 万円

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
土地利用の推進 1,560.0 万円	総 農業振興地域整備計画の策定	計上なし	農 林	P 8 5
	地籍調査事業	1,560.0 万円	地籍調査	
自然環境・ 景観の保全と活用 753.6 万円	地球環境保全事業	130.0 万円	環境衛生	P 8 6
	総 登山道等整備事業	623.6 万円	観 光	

◆◆◆ 事業別予算一覧表 ◆◆◆

Ⅳ繋がるまち

1. 町民と行政が協働するまちづくり

1 億 5,181.3 万円

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
住民参画と 協働の推進 1,268.2 万円	新 市川三郷町長選挙	1,247.2 万円	庶 務	P 8 9
	新 市川三郷町ゆかりの会「りんどう」 設立事業	21.0 万円	秘 書	
公共施設の 有効活用の推進 1 億 3,913.1 万円	社会体育施設管理	2,627.5 万円	生涯スポーツ	P 9 0
	ニードスポーツセンターの管理運営	2,556.4 万円	健康増進	
	六郷の里（つむぎの湯・いきいきセンター）管理事業	8,729.2 万円	つむぎの湯	

2. 地域住民が連携するまちづくり

1 15.3 万円

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
消費者行政の推進 1 15.3 万円	新 消費生活相談員設置事業	65.3 万円	商 工	P 9 1
	消費行政活性化基金事業	50.0 万円	商 工	

3. 近隣市町村等と連携するまちづくり

3 億 9,268.8 万円

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
広域行政の推進 3 億 8,211.6 万円	広域行政組合運営事業	3 億 6,977.2 万円	企 画	P 9 1
	ふるさと創生事業	750.0 万円	企 画	P 9 2
	共通番号制度対応	343.8 万円	情報化推進	
	戸籍・住民基本台帳登録などに関する事務	140.6 万円	町 民	
民間等との連携や 協力体制の促進 1,057.2 万円	新 ふるさと名物応援宣言認定事業	計上なし	商 工	P 9 2
	ふるさと納税特産品贈呈事業	1,057.2 万円	ふるさと納税	

4. 将来を見据えたまちづくり

3,785.2 万円

中分類	個別事業名（小分類）	事業費	担当係	ページ
健全な 財政基盤の確保 3,785.2 万円	課税、納税の事務	3,689.1 万円	税 務	P 9 3
	基幹統計調査事業	96.1 万円	企 画	

I 誇れるまち

1. ふるさとを愛するまちづくり

- ☐ 学校教育の充実
- ☐ 生涯学習・スポーツの推進

2. 子育てしやすいまちづくり

- ☐ 結婚・出産支援の充実
- ☐ 子ども・子育て環境の充実

3. 文化や歴史を守るまちづくり

- ☐ 文化・芸術の振興
- ☐ 地域・伝統の継承

4. 人にやさしいまちづくり

- ☐ 介護・高齢者福祉の充実
- ☐ 障がい者福祉の充実



小学校費

1億5,937.7万円

《 担当： 教育総務 課 学校教育 係 》

町内6校を運営するための経費です。主なものとして町費負担による教員、学校司書、用務員を配置します。また、上野小、大塚小、市川小、市川南小、六郷小に特別支援教育支援員を配置します。

◆主な経費

・学校医、各種講師への報酬	575.8 万円
・町単教員、司書、用務員の配置	4,920.7 万円
・特別支援教育支援員	960.0 万円
・教材用備品、図書購入費用など	447.0 万円
・学校運営の負担金、学校行事等補助金	84.2 万円
・就学援助費	804.8 万円
・学校運営のための経費	8,145.2 万円

●財源内訳●

国	4.3 万円 (0.03 %)
町	1億5,908.4 万円 (99.81 %)
他【学校施設使用料】	25.0 万円 (0.16 %)



中学校費

1億1,405.1万円

《 担当： 教育総務 課 学校教育 係 》

町内4校を運営するための経費です。主なものとして町費負担による教員、学校司書、用務員を配置します。

◆主な経費

・学校医、各種講師への報酬	329.3 万円
・町単教員、司書、用務員の配置	3,244.9 万円
・教材用備品、図書購入費用など	372.9 万円
・学校運営の負担金、学校行事等補助金	227.5 万円
・就学援助費	900.3 万円
・学校運営のための経費	6,330.2 万円

●財源内訳●

国	3.4 万円 (0.03 %)
町	1億1,371.7 万円 (99.71 %)
他【学校施設使用料】	30.0 万円 (0.26 %)

● 英語教育強化地域拠点事業

65.7万円

《 担当： 教育総務 課 学校教育 係 》

国の「グローバル化に対応した英語教育改革実施計画」に基づき、小学校の英語教育の開始学年の早期化、小学校高学年の英語教育の教科化、中学校・高等学校への円滑な移行・指導体制など、英語教育の充実と向上の研究・開発を行います。

◆主な経費

・講師謝金	7.5 万円
・講師旅費・先進地視察旅費	3.1 万円
・消耗品・図書購入費など	32.6 万円
・電子黒板借上料	22.5 万円

●財源内訳●

県	59.8 万円 (91 %)
町	5.9 万円 (9 %)

● 外国人通訳支援員配置事業

48.0 万円

《 担当： 教育総務 課 学校教育 係 》

町内在学の外国籍児童の増加により、日本語の理解が難しい児童及び保護者との連携を図るため、ポルトガル語・中国語が話せる通訳支援員を配置します。

◆主な経費

・外国人通訳支援員報酬 48.0 万円

●財源内訳●

町 48.0 万円 (100 %)

● 峡南地区中学校体育大会及び県大会等選手派遣費

375.7 万円

《 担当： 教育総務 課 学校教育 係 》

保護者の負担軽減等を目的に、管内中学校部活動に係る各種大会への選手移送経費を公費負担しています。

◆主な経費

・町有バス運転委託料、業者バス等借上料 375.7 万円

●財源内訳●

町 375.7 万円 (100 %)

● 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業

73.9 万円

《 担当： 教育総務 課 学校教育 係 》

子どもたちが安心して教育を受けられるよう、家庭や地域関係機関・団体と連携をし、地域ボランティア等を活用するなど地域社会全体で取り組む体制を整備し、安全で安心できる学校が確立できるよう各種取り組みを行っています。

スクールガード・リーダー 1 名を配置し、週 5 日、管内小中学校 10 校において校内・通学路などの安全点検及びパトロールなどを行っています。

◆主な経費

・スクールガード・リーダー報償金 72.8 万円
・スクールガード・リーダー傷害保険料 1.1 万円

●財源内訳●

国 8.1 万円 (11 %)
県 8.1 万円 (11 %)
町 57.7 万円 (78 %)

● 私立幼稚園就園奨励費補助金

774.3 万円

《 担当： 教育総務 課 学校教育 係 》

幼稚園教育の振興に資することを目的に、私立幼稚園に子どもを通園させている保護者の経済的負担の軽減を図るため、入園料及び保育料の補助のための補助金を交付しています。(所得制限有)

◆主な経費

・私立幼稚園就園奨励費補助金 774.3 万円

●財源内訳●

国	258.0 万円 (33 %)
町	516.3 万円 (67 %)



外国人英語指導者配置事業

2,566.1 万円

《 担当： 教育総務 課 総務施設 係 》

町内小中学校に外国人英語指導助手 (ALT) 6 名を配置し、英語教育を推進します。

◆主な経費

・外国語指導者業務委託料 2,566.1 万円

●財源内訳●

町	2,566.1 万円 (100 %)
---	---------------------



英語検定料補助事業

20.0 万円

《 担当： 教育総務 課 総務施設 係 》

町内中学校で実施する英語検定に対し、検定料の 1 / 2 を補助します。

◆主な経費

・検定料補助金 20.0 万円

●財源内訳●

町	20.0 万円 (100 %)
---	------------------



『ことばの森』教室

21.2 万円

《 担当： 生涯学習 課 生涯学習 係 》

町内小学校 5・6 年生と中学生を対象に、地域の退職教員の先生方に作文の添削指導をお願いし、「文章を書く」ことを通して意思表示をする訓練しながら、受験や学習に対するやる気を育みます。

◆主な経費

・学習指導者等謝礼 19.9 万円
・その他 1.3 万円

●財源内訳●

町	21.2 万円 (100 %)
---	------------------



学校給食センター運営事業

1億6,313.5万円

《 担当： 教育総務 課 学校給食センター 係 》

学校栄養士を町内3カ所の学校給食センターに配属し、それぞれの地域の食材を使った特色のある美味しい給食を児童・生徒に提供しています。

米飯給食は、週3回（月・水・金）で、パン給食は、週2回（火・木）です。

◆主な経費

・人件費（職員・臨時職員など）	4,660.0 万円
・給食材料の購入費	8,067.5 万円
・給食施設・設備の維持管理費	3,318.7 万円
・調理場機器などの備品購入費	267.3 万円

●財源内訳●

町	8,815.7 万円（	54 %）
他【学校給食費負担金	】	
	7,497.8 万円（	46 %）

生涯学習・スポーツの推進



(仮称)生涯学習センター・町立図書館・町民体育館の建設 2億9,497.1万円

《 担当： 施設建設 課 》

峡南地域北部の県立高校を再整備する計画により、隣接する町民会館・町立図書館・町民体育館の町有地を新高校建設のため提供し、新たな場所に3施設を整備する計画です。

◆主な経費

・用地取得費など	2億3,814.9 万円
・設計業務	4,941.7 万円
・引越し費用など	698.4 万円
・その他	42.1 万円

●財源内訳●

町	6,887.1 万円（	23 %）
他【合併特例債	】	
	2億2,610.0 万円（	77 %）



放課後子どもプラン推進事業

160.9万円

《 担当： 生涯学習 課 生涯学習 係 》

町内小学校区ごと、放課後の児童を対象に『たのしい教室』を開催しています。公民館を利用し、主事をはじめ地域の大人たちとの交流を図りながら、スポーツや文化活動を組み込んだメニューを取り入れています。

◆主な経費

・コーディネーター・講師謝金など	123.8 万円
・その他経費	37.1 万円

●財源内訳●

国	53.6 万円（	33 %）
県	53.6 万円（	33 %）
町	53.7 万円（	34 %）

● 生涯学習講座

32.0 万円

《 担当： 生涯学習 課 生涯学習 係 》

市川アカデミー講座は、誰でも気軽に行ける講座として様々な分野で専門の講師を招き開催します。パソコン教室はコース別に実施し、レディース講座は女性を対象にフラワーアレンジメントや浴衣着付け教室などを開催します。

◆主な経費

・市川アカデミー気軽に行講座	13.0 万円
・パソコン教室	15.0 万円
・レディース講座	4.0 万円

●財源内訳●

町	32.0 万円 (100 %)
---	------------------

● 公民館管理事業

3,623.4 万円

《 担当： 生涯学習 課 生涯学習 係 》

町民に学習の場を提供している町民会館や、地区公民館の維持管理を行います。

◆主な経費 - 公民館管理費 -

・燃料費、光熱水費	1,298.4 万円
・施設保守管理委託料	106.3 万円
・その他	320.2 万円

●財源内訳●

町	3,623.4 万円 (100 %)
---	---------------------

◆主な経費 - 公民館活動費 -

・公民館事業委託料	131.0 万円
・人件費	1,449.5 万円
・その他	318.0 万円



新 三帳集会所修繕事業

456.2 万円

《 担当： 生涯学習 課 生涯学習 係 》

電源立地地域交付金を活用し過疎化、高齢化している地区の集会所を修繕し、地域の住民がより多く快適に集えるようにします。

◆主な経費

・三帳集会所改修工事費	456.2 万円
-------------	----------

●財源内訳●

県	440.0 万円 (96 %)
町	16.2 万円 (4 %)

● 市川三郷町立図書館事業

2,162.4 万円

《 担当： 生涯学習 課 町立図書館 係 》

町民の読書要求に応えるために図書や視聴覚資料の充実を図ります。資料は図書館ネットワークシステムを活用して、町内3か所の図書館で利用可能です。さらにホームページ内でも資料の検索や予約が可能で、新着図書や図書館の情報も発信します。

また、歴史講座や各種イベントを実施し、学習の場を提供します。子どもたちには、お話し会や図書館まつりなどのイベントで、絵本や物語の楽しさを伝えます。

◆主な経費

・図書・視聴覚資料購入費	412.8 万円
・図書館システム機器リース・保守料	412.0 万円
・読書推進事業（講演会・講座謝礼）	32.8 万円
・人件費	969.2 万円
・光熱水費	30.0 万円
・その他	305.6 万円

●財源内訳●

町	1,462.4 万円（ 68 %）
他【ふるさと納税寄付金】	700.0 万円（ 32 %）



ブックスタート事業

11.2 万円

《 担当： 生涯学習 課 町立図書館 係 》

赤ちゃんの成長には言葉がとても大切です。また、言葉を覚えるためには絵本を読んであげることが効果的です。図書館では赤ちゃんの成長の手助けとして、また親子が触れ合う機会づくりとして、4ヶ月健診で絵本をプレゼントします。

◆主な経費

・ブックスタート事業用絵本購入費	11.2 万円
------------------	---------

●財源内訳●

町	11.2 万円（ 100 %）
---	-----------------



セカンドブック事業

10.8 万円

《 担当： 生涯学習 課 町立図書館 係 》

ブックスタート事業のフォローアップとして、想像力豊かで心の成長が大きい3歳児に絵本をプレゼントし、読み聞かせの大切さを伝えます。

◆主な経費

・セカンドブック事業用絵本購入費	10.8 万円
------------------	---------

●財源内訳●

町	10.8 万円（ 100 %）
---	-----------------

● スポーツ教室などの開催

108.0 万円

《 担当： 生涯学習 課 生涯スポーツ 係 》

町民の親睦・健康な体づくりを目的に、軽スポーツ大会や教室を開催します。

【体力測定】

自己の体力を測定し、健康管理や体力の維持向上を学びます。

【軽スポーツ教室等】

スポーツ推進委員が軽スポーツ技術を取得し、町民に新しいスポーツを普及します。

◆主な経費

・スポーツ教室などの開催（軽スポーツ、体力測定など） 108.0 万円

●財源内訳●

町 108.0 万円（ 100 %）

● 富士川駅伝競走大会

5.0 万円

《 担当： 生涯学習 課 生涯スポーツ 係 》

富士川駅伝競走大会は、県内でも歴史があり、関係者の協力のもと今年で第68回大会を迎えます。走行距離が長い大会であることから、毎年県内各地から大勢の参加をいただき、2月の第2日曜日に開催されます。

◆主な経費

・富士川駅伝競走大会の開催負担金 5.0 万円

●財源内訳●

町 5.0 万円（ 100 %）

● スポーツ団体への支援

513.0 万円

《 担当： 生涯学習 課 生涯スポーツ 係 》

町のスポーツ活動をより一層活発にするため、体育協会を通じて運営費などの一部を補助します。体育協会では、同協会に加盟する団体への支援、各種大会企画、運営や参加、選手や指導者の育成などを行います。

◆主な経費

・体育協会への補助金 493.0 万円
・県外スポーツ出場費補助金 20.0 万円

●財源内訳●

町 513.0 万円（ 100 %）

● スポーツ研修会・講習会への参加

23.6 万円

《 担当： 生涯学習 課 生涯スポーツ 係 》

生涯スポーツの環境整備とスポーツ指導者の育成のため、会議や研修などに参加します。
また、スポーツ推進委員を対象に研修スポーツ大会が開催されます。

◆主な経費

・ 峡南スポーツ推進委員研修会等参加	2.0 万円
・ 県スポーツ推進委員研修会等参加	10.6 万円
・ 関東スポーツ推進委員研究大会参加	11.0 万円

●財源内訳●

町 23.6 万円 (100 %)

● 県スポーツレクリエーション祭への参加

18.0 万円

《 担当： 生涯学習 課 生涯スポーツ 係 》

山梨県では、県民が気軽に参加でき、交流を深める場として、山梨県スポーツレクリエーション祭を開催しています。本町からも毎年多くの方が参加しています。
例年、5月に開催されます。

◆主な経費

・ 県スポーツレクリエーション祭参加費	15.0 万円
・ 県スポーツレクリエーション祭参加負担金	3.0 万円

●財源内訳●

町 18.0 万円 (100 %)



不妊治療費助成事業

200.0 万円

《 担当： いきいき健康 課 子育て支援 係 》

不妊症の治療に要する費用の一部を助成します。

対象は、国内の医療機関において不妊症と診断され、その治療を受けている夫婦で、1年以上市川三郷町に住所があり、医療機関各法の規定による被保険者または被扶養者で、町税などを滞納していない方に限ります。助成額は自己負担額の1/2とし、1年に1回、年間20万円を上限に、通算5年間となります。

◆主な経費

・不妊治療費助成金 200.0 万円

●財源内訳●

町 200.0 万円 (100 %)



母子健康手帳の交付とカンガルー学級事業

33.4 万円

《 担当： いきいき健康 課 子育て支援 係 》

母子手帳は月に2回、三珠健康管理センターで交付します。その際に「フレッシュママ教室」を開催し、妊娠中の注意や各種制度・サービスなどの説明を行います。お急ぎの場合は担当までお問い合わせ下さい。

カンガルー学級（母親学級）は、年間3コース（計12回）実施し、前半は講義中心、後半は現代の妊婦さんに人気のあるマタニティーヨガを取り入れています。

その他、パパママ教室（両親学級）やリリース教室、離乳食教室も開催しています。

※開催日は広報などでご確認できます。

◆主な経費

・助産師など講師謝礼 24.6 万円
・母子健康手帳代 7.3 万円
・その他事業費 1.5 万円

●財源内訳●

町 33.4 万円 (100 %)



妊婦一般健康診査助成事業

671.1 万円

《 担当： いきいき健康 課 子育て支援 係 》

母子手帳の交付を受けた妊婦さんに、出産までの妊婦一般健康診査14回分の費用（1回上限6,000円）を助成します。

手帳交付の際に、妊婦一般健康診査受診票を14回分お渡しします。HTLV-1及びクラミジア検査も助成の対象です。

◆主な経費

・医療機関検査委託料 665.4 万円
・事務費など 5.7 万円

●財源内訳●

町 671.1 万円 (100 %)



産後ケア事業

18.5 万円

《 担当： いきいき健康 課 子育て支援 係 》

平成28年2月15日より、山梨県において、医療的処置を必要としないものの、育児に不安や負担を強く感じる産後4か月までの母親とその乳児が「山梨県産前産後ケアセンター（笛吹市石和町）」に宿泊し、母体の休養及び体力の回復を行いながら今後の育児に資する指導やカウンセリングなどを受けることができます。

町では、その費用の一部を負担します。

◆主な経費

・負担金 18.5 万円

●財源内訳●

町 18.5 万円 (100 %)



多子世帯子育て支援事業

86.0 万円

《 担当： いきいき健康 課 子育て支援 係 》

平成28年度より、「市川三郷町総合戦略アクションプラン」に基づき、既存の『子育て祝い金事業』に多子世帯への子育て支援として、第3子に30,000円、第4子以降に50,000円の加算金を追加します。

◆主な経費

・加算金 86.0 万円

●財源内訳●

町 6.0 万円 (7 %)

他【ふるさと納税寄付金】

80.0 万円 (93 %)



婚活支援事業

10.0 万円

《 担当： 企画 課 企画 係 》

未婚化・晩婚化に伴う少子化への対策として、男女に出会いの場を提供することにより結婚活動の支援を行います。また、町のまつりなどにあわせて婚活イベントを企画することで地域の魅力も同時に発信します。

◆主な経費

・婚活イベント業務委託料 10.0 万円

●財源内訳●

町 10.0 万円 (100 %)



子育て祝い金支給事業

240.0 万円

《 担当： いきいき健康 課 子育て支援 係 》

町の子育て支援策の一環として、小学校入学時に祝い金として1人あたり20,000円を支給します。今年度は120人を予定しています。各小学校に入学後、学校を通してお子さまに申請書を配付します。申請手続後、祝い金をお受け取り下さい。

◆主な経費

・子育て祝い金 240.0 万円

●財源内訳●

町	20.0 万円 (8 %)
他【ふるさと納税寄付金】	220.0 万円 (92 %)



地域子ども子育て支援事業

217.3 万円

《 担当： いきいき健康 課 子育て支援 係 》

「子ども子育て支援法」に基づき、幼児期の学校教育・保育・地域の子ども子育て支援を総合的に推進する『子ども子育て支援事業計画』を策定し、ファミリー・サポート・センター事業（子育て援助活動支援事業）や養育支援訪問事業など、様々な事業を実施します。

※ここでは、旧「次世代育成支援地域事業」分のみを計上し、地域子育て支援拠点事業や放課後児童健全育成事業などは、別途記載しています。

◆主な経費

・ファミリー・サポート・センター事業	162.8 万円
・養育支援訪問事業	14.4 万円
・その他事業費	40.1 万円

●財源内訳●

国	59.0 万円 (27 %)
県	59.0 万円 (27 %)
町	99.3 万円 (46 %)



子育て支援医療費助成事業

6,854.8 万円

《 担当： いきいき健康 課 子育て支援 係 》

受給者証の交付を受けたお子さんが、県内の医療機関へ入院・通院などをした場合、保険診療分の医療費は無料となります（一部窓口無料にならない場合がありますが、その場合は翌月以降、申請書に領収書か医療機関の証明を添付し、提出して下さい。後日、口座振込により助成します）。

対象者は、出生の日から満18歳に達する年の最初の3月31日までです。

◆主な経費

・子育て支援医療費の助成	6,596.1 万円
・審査支払手数料	256.9 万円
・その他事務費	1.8 万円

●財源内訳●

県	916.7 万円 (13 %)
町	5,884.4 万円 (86 %)
他【国保高額療養費償還分】	53.7 万円 (1 %)



ひとり親家庭医療費助成事業

1,147.0 万円

《 担当： いきいき健康 課 子育て支援 係 》

親や18歳以下の児童で受給者証の交付を受けた方が、県内の医療機関へ入院・通院などをした場合、保険診療分の医療費が無料となります。ひとり親（母子・父子）家庭の父母の所得税が非課税でかつ、ひとり親などの扶養義務者の所得が制限内である場合に適用されます（一部窓口無料にならない場合がありますが、その場合は翌月以降、申請書に領収書か医療機関の証明を添付し提出して下さい。後日、口座振込により助成します）。

◆主な経費

・ひとり親家庭医療費助成	1,100.0 万円
・審査支払手数料	45.1 万円
・その他事務費	1.9 万円

●財源内訳●

県	607.5 万円 (53 %)
町	527.0 万円 (46 %)
他【国保高額療養費償還分】	12.5 万円 (1 %)

● 児童手当支給事業

2億 680.0 万円

《 担当： いきいき健康 課 子育て支援 係 》

中学3年生までの児童・生徒の保護者に、年3回児童手当を支給します。

【1人当たりの月額】

3歳未満15,000円、3歳以上中学校就学前10,000円（第3子以降は15,000円）中学生10,000円です。

※一定以上所得がある場合は、一律5,000円となります。

【支給月】

6月、10月、翌2月

◆主な経費

・児童手当支給費	2億 651.0 万円
・事務費	29.0 万円

●財源内訳●

国	1億 4,335.7 万円 (69 %)
県	3,157.6 万円 (15 %)
町	3,186.7 万円 (16 %)



児童館事業

155.8 万円

《 担当： いきいき健康 課 子育て支援 係 》

児童館は、0歳から18歳未満までの児童のための福祉施設です。子どもたちに遊び場と遊びを提供し、心身ともに健やかに成長するお手伝いをしています。児童館事業は『みたま児童館』『市川大門児童館』『六郷総合子供センター』の3カ所で実施しています。

◆主な経費

・指導員賃金など	114.4 万円
・施設維持費	27.3 万円
・その他事業費	14.1 万円

●財源内訳●

町	155.8 万円 (100 %)
---	-------------------



地域子育て支援センター事業

475.7 万円

《 担当： いきいき健康 課 子育て支援 係 》

みたま児童館、富士見保育所 2 階、市川大門町民会館 1 階児童室、六郷ふれあいセンターの町内 4 カ所で主に乳幼児の子育て中の親子が集まり、子どもを遊ばせながら育児に関する情報交換、育児相談、また毎月様々なイベントを実施して、楽しく子育てができるよう支援します。

※地域子ども子育て支援事業のうちの 1 事業となります。

◆主な経費

・指導員賃金など	375.1 万円
・施設維持費	44.3 万円
・その他事業費	56.3 万円

●財源内訳●

国	121.5 万円 (26 %)
県	121.5 万円 (26 %)
町	132.7 万円 (27 %)
他【ふるさと納税寄付金】	
	100.0 万円 (21 %)



放課後児童健全育成事業

5,150.0 万円

《 担当： いきいき健康 課 子育て支援 係 》

保護者の就労などにより、放課後、家庭において適切な保護を受けることができない小学生に対し、児童館や公民館などの施設を利用し、遊びや生活の場を与えて保護者が迎えに来るまで児童を預かります（町内 6 つの小学校に対して、9 カ所の放課後児童クラブを設置）。

※地域子ども子育て支援事業のうちの 1 事業となります。

◆主な経費

・指導員賃金など	3,214.7 万円
・施設維持費	202.9 万円
・その他事業費	115.1 万円
・町民会館閉鎖に伴う仮設費	1,617.3 万円

●財源内訳●

国	967.8 万円 (19 %)
県	967.8 万円 (19 %)
町	3,184.4 万円 (61 %)
他【延長保育料】	
	30.0 万円 (1 %)

町内 9 カ所の放課後児童クラブ

- ◎上野放課後児童クラブ （みたま児童館）
- ◎子ども館友優学童クラブ （富士見保育所 2 F）
- ◎たかた学童クラブ （高田公民館）
- ◎だいどう学童クラブ （すずかけの里）
- ◎六郷放課後児童クラブ （総合子どもセンター）

- ◎大塚放課後児童クラブ （ふるさと交流センター）
- ◎じどうかん学童クラブ （市川大門児童館）
- ◎上地区公民館学童クラブ （上地区公民館）
- ◎やまほ学童クラブ （山保地区公民館）



乳幼児健康診査事業

250.0 万円

《 担当： いきいき健康 課 子育て支援 係 》

乳幼児の健康診断を行います。1 歳までの乳児は 4 回実施し、その後は 1 歳半、3 歳、5 歳児に実施します。2 歳児は歯科検診と発達の確認のみとなります。病気や発育の早期発見・早期対応にお役立て下さい。

◆主な経費

・ 医師、保健師、看護師謝金	209.8 万円
・ その他事務費	40.2 万円

●財源内訳●

町	250.0 万円 (100 %)
---	-------------------



予防接種事業

2,222.8 万円

《 担当： いきいき健康 課 子育て支援 係 》

乳幼児の予防接種は、町内または、かかりつけの医療機関で接種できるように委託しています。なお、それぞれの予防接種の対象年齢中に接種した場合、接種料は助成されます。

◆主な経費

・ 予防接種委託料	2,192.1 万円
・ その他事務費	30.7 万円

●財源内訳●

町	2,222.8 万円 (100 %)
---	---------------------

● 自立支援医療費（育成医療）給付事業

82.8 万円

《 担当： いきいき健康 課 子育て支援 係 》

18 歳未満で病気や障害があり、そのまま放置すると、将来身体に障害の残る可能性があるが、手術などの治療で障害の改善が期待できる児童に対し、指定医療機関でかかった保険診療分の一部を助成します。

対象となるのは、視覚障害、聴覚、平衡機能の障害、音声機能、言語機能、そしゃく機能障害、肢体不自由、内臓機能の障害などです。

◆主な経費

・ 医療費助成	80.0 万円
・ 審査支払手数料	0.3 万円
・ その他事務費	2.5 万円

●財源内訳●

国	40.0 万円 (40 %)
県	20.0 万円 (24 %)
町	22.8 万円 (28 %)

● 養育医療費給付事業

75.8 万円

《 担当： いきいき健康 課 子育て支援 係 》

低体重児（出生時の体重2,000g以下）や、医師の診断により生活力薄弱と診断された新生児は、機能が未熟であるため疾病にかかりやすく死亡率が高いばかりか、心身に障害を残すことも多いため、出生から退院、もしくは出生から満1歳の誕生日前日までの、いずれか早い日の入院治療にかかった保険診療分の一部を助成します。

◆主な経費

・医療費助成	75.6 万円
・審査支払手数料	0.1 万円
・その他事務費	0.1 万円

●財源内訳●

国	27.3 万円 (36 %)
県	13.6 万円 (18 %)
市	14.1 万円 (19 %)
他【利用者負担分】	20.8 万円 (27 %)

● 保育の実施及び保育所地域活動事業

4億 2,408.4 万円

《 担当： 保育 課 保育 係 》

保護者が就労や病気などの理由により、0歳から5歳までの乳幼児を家庭で十分に保育できないとき、保護者に代わって保育します。市内には、町立5保育所と私立3保育園、認定こども園1園、小規模保育所1園があり、保育にあたっては、通常保育のほか保護者のニーズに応え、延長保育や一時預かりなども実施しています。

保育所地域活動事業は、園児と祖父母、地域のお年寄りや小・中学生、高校生、就園前の乳幼児と園児とのふれあい活動の事業を実施しています。入所・入園は随時受付けていますので、希望する保育所・保育園へお気軽にご相談下さい。

◆主な経費

・人件費（職員・臨時職員）	1億 8,898.8 万円
・保育材料、賄材料など	1,794.5 万円
・施設維持管理費	1,175.6 万円
・町内私立保育園運営費委託料・広域入所委託料	1億 9,736.4 万円
・延長保育、一時預かり事業補助金	632.0 万円
・通園バス運営費	143.5 万円
・地域活動事業	27.6 万円

●財源内訳●

国	7,406.4 万円 (18 %)
県	4,236.7 万円 (10 %)
市	2億 3,531.1 万円 (55 %)
他【保護者負担金・広域受託金】	7,234.2 万円 (17 %)

町立5保育所

◎三珠保育所	☎ 055-272-0512
◎市川保育所	☎ 055-272-0260
◎富士見保育所	☎ 055-272-4316

◎大塚保育所	☎ 055-272-0500
◎市川南保育所	☎ 055-272-0037

私立3保育園

◎高田保育園	☎ 055-272-4862
◎ひまわり保育園	☎ 0556-32-2726

◎定林寺立正保育園	☎ 0556-32-2326
-----------	----------------

認定こども園1園

◎市川幼稚園	☎ 055-272-0156
--------	----------------

小規模保育所1園

◎市川南幼稚園小規模保育所 ル・クール	☎ 055-272-1471
---------------------	----------------



新園舎整備事業造成工事費

6,912.0 万円

《 担当： 施設建設 課 》

市川保育所と富士見保育所を統合した新しい園舎を建設するため、整備地内の造成工事を実施します。

◆主な経費

・新園舎整備地造成工事	6,912.0 万円
-------------	------------

●財源内訳●

町	352.0 万円 (5 %)
他【合併特例債】	6,560.0 万円 (95 %)



病後児保育事業

48.1 万円

《 担当： 保育 課 保育 係 》

大塚保育所の空いている保育室を利用し、病気の回復期にあるが集団保育・通園・通学などが困難な児童を一時的に預かる病後児保育事業を実施しています。

対象児童は生後 6 カ月から小学校 6 年生までの児童で利用には事前に登録が必要となります。

【利用料】

- ・町内に住所を有する世帯
生活保護世帯または前年度市町村民税非課税世帯：無料、その他の世帯：2,000円
- ・町外に住所を有する世帯
保護者が町内の事業所に勤務する者、児童が町内の保育所などに入所している場合：3,000円

◆主な経費

・人件費（臨時職員）	46.6 万円
・消耗品費	1.5 万円

●財源内訳●

町	43.3 万円 (90 %)
他【保護者負担金】	4.8 万円 (10 %)



歌舞伎鑑賞助成事業

37.9 万円

《 担当： 商工観光 課 観光 係 》

本町は、江戸歌舞伎の最高峰市川團十郎宗家発祥の地です。日本の伝統文化である歌舞伎に親しみ、また町のPRのために歌舞伎鑑賞助成事業を実施します。

◆主な経費

・歌舞伎鑑賞助成金	30.0 万円
・バス運転委託等交通費など	7.9 万円

●財源内訳●

町	37.9 万円 (100 %)
---	------------------

● 歌舞伎文化公園文化活動費

79.9 万円

《 担当： 商工観光 課 観光 係 》

ふるさと会館多目的ホールを使用した文化公演や映画会などの文化活動です。

◆主な経費

・親子映画鑑賞会	37.8 万円
・なつかしの映画鑑賞会	15.1 万円
・舞台技術委託	27.0 万円

●財源内訳●

町	71.4 万円 (89 %)
他【観劇料	8.5 万円 (11 %)

● 芸術文化団体・事業への支援

516.3 万円

《 担当： 生涯学習 課 学術文化 係 》

地域文化の向上と、地域の活性化を目指す芸術文化活動を支援するため、各種団体に運営費などを補助します。

◆主な経費

・大門碑林書道展実行委員会補助金	260.0 万円
・市川三郷町文化協会補助金	90.0 万円
・その他補助金	166.3 万円

●財源内訳●

町	516.3 万円 (100 %)
---	-------------------

● 文化財の調査と保護

335.5 万円

《 担当： 生涯学習 課 学術文化 係 》

町の貴重な財産である建造物、民俗資料、古文書、遺跡、伝統芸能、伝統技術、天然記念物などの文化財の調査・保護を行います。

◆主な経費

・文化財保守管理	292.5 万円
・文化財調査	24.0 万円
・文化財保護団体補助	19.0 万円

●財源内訳●

県	16.5 万円 (5 %)
町	319.0 万円 (95 %)



手漉き和紙継承事業

86.5 万円

《 担当： 商工観光 課 商工 係 》

手漉き和紙の継承者不足のため、商工会と連携し育成事業を実施します。卒業証書作成や、県民の日イベントなどで手漉き和紙体験を後継候補者が指導実践していきます。

◆主な経費

・手漉き和紙体験イベント事業費	11.5 万円
・観光プロジェクト事業補助金	75.0 万円

●財源内訳●

町	86.5 万円 (100 %)
---	------------------



地場産業お仕事体験

経費の計上なし

《 担当： 商工観光 課 商工 係 》

町の地場産業である、和紙・花火・印章の製造過程を知ってもらうため「どんな風に仕事をしているのか？」見学・体験し、地場産業に深い興味を持ってもらいます。

◆主な経費

・工場体験費	0.0 万円
--------	--------

● 長寿・医療費給付金事業

3,056.2 万円

《 担当： 町民 課 国保年金 係 》

長年にわたり地域の発展に貢献いただいた市川三郷町に住所のある米寿（88歳）以上の方に対し、医療機関などを受診する際の経済的な不安が軽減できるよう、また健康に留意していただくための給付金として、1人1カ月あたり3,000円を隔月に支給します（年6回、1回6,000円）。

◆主な経費

・給付金支給費	3,043.5 万円
・郵送料	12.7 万円

●財源内訳●

町 3,056.2 万円（ 100 %）



新 臨時福祉給付金（経済対策分）

5,309.6 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

消費税率の8%への引き上げに際し、所得の低い方々への負担を考慮し、暫定的・臨時的な措置として、給付対象者1人につき15,000円を支給します。

【給付対象者】

- ・平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者の方
- ・平成28年度分の町県民税（均等割）が課税されない方

※ただし、ご自身を扶養している方が課税されている場合や、生活保護制度の被保護者となっている場合などは対象外です。

◆主な経費

・臨時職員賃金など	100.0 万円
・封筒作成・各種通知郵送料など	115.2 万円
・臨時福祉給付金システム導入経費	54.4 万円
・給付金支給額	5,040.0 万円

●財源内訳●

国 5,309.6 万円（ 100 %）

● 重度心身障害児ほほえみ応援金支給事業

90.0 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

障害児の日常生活の世話をしている保護者に対し、その労をねぎらい激励するとともに、すこやかな成長に寄与するため、月2,500円の手当を支給します。

◆主な経費

・重度心身障害児ほほえみ応援金	90.0 万円
-----------------	---------

●財源内訳●

国 90.0 万円（ 100 %）

● 救急医療情報キット配布事業 0.8 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

高齢者や障害者世帯に対し、万が一の救急時に備え、かかりつけ医や服薬内容などの医療情報を入れた容器を冷蔵庫に保管し、消防隊員との協力でその情報を救急医療に役立てます。

◆主な経費

・救急医療情報キット購入費 0.8 万円

●財源内訳●

町 0.8 万円 (100 %)

● シルバー人材センターへの助成 470.4 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

急速に進む高齢社会の中で、働く機会を得たい、社会に役立つ仕事をしたいという高齢者の希望に応えるため、シルバー人材センターに事業費の一部を助成します。

◆主な経費

・シルバー人材センター負担金 469.4 万円
・全国シルバー人材センター賛助会費 1.0 万円

●財源内訳●

町 470.4 万円 (100 %)

● 寝たきり老人等介護慰労金支給事業 269.0 万円

《 担当： 課 福祉 係 》

寝たきり高齢者や認知症高齢者を介護している家族に慰労金を支給することで、介護の労苦に報いるとともに要介護者の在宅生活を支援します。

◆主な経費

・寝たきり老人等介護慰労金 269.0 万円

●財源内訳●

町 269.0 万円 (100 %)

● 自立支援医療（更生医療）の助成 1,200.9 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

身体障害者手帳所持者を対象に、障害の軽減や機能回復に必要な医療費（人工透析・経皮的冠動脈形成術など）の一部を助成します。

◆主な経費

・更生医療給付費 1,193.1 万円
・レセプト審査手数料 7.8 万円

●財源内訳●

国 600.4 万円 (50 %)
県 300.2 万円 (25 %)
町 300.3 万円 (25 %)

● 自立支援給付

3億 4,434.0 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

障害者（児）が地域や施設において自立した生活を営むための支援を行います。生活上または療養上の必要な介護を行う「介護給付」と、身体的・社会的なリハビリや就労につながる支援を行う「訓練等給付」があります。

◆主な経費

・介護給付費－施設支援費	4,325.3 万円
・介護給付費－生活介護	1億 2,489.1 万円
・訓練等給付費－就労継続支援B型	8,477.7 万円
・他介護給付費、訓練等給付費	9,141.9 万円

●財源内訳●

国	1億 7,217.0 万円	(50 %)
県	8,608.5 万円	(25 %)
町	8,608.5 万円	(25 %)

● 地域生活支援事業

1,465.4 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

自立支援給付とは別に、市町村の創意工夫により、利用者の状況に応じて柔軟に実施できる事業です。移動支援事業・日中一時支援事業など、さまざまな事業を実施しています。

◆主な経費

・日常生活用具給付等事業	499.6 万円
・日中一時支援事業	405.5 万円
・移動支援事業	237.9 万円
・他地域生活支援事業	322.4 万円

●財源内訳●

国	732.7 万円	(50.00 %)
県	366.3 万円	(25.00 %)
町	366.2 万円	(24.99 %)
他【利用者負担		】
	0.2 万円	(0.01 %)

● 補装具費の給付

377.2 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

障害者（児）の日常生活や社会生活を向上させるため、身体機能を補う用具を交付し、修理費を助成します（原則として1割が自己負担です）。

◆主な経費

・身体障害児者補装具給付費	377.2 万円
---------------	----------

●財源内訳●

国	188.6 万円	(50 %)
県	94.3 万円	(25 %)
町	94.3 万円	(25 %)

● 心身障害児者一時養護サービス事業

48.0 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

概ね 6 5 歳未満の心身障害児者の一時養護サービスの利用に対し、利用料の一部を助成します。

◆主な経費

・心身障害児者一時養護サービス利用料 48.0 万円

●財源内訳●

町 48.0 万円 (100 %)

● 介助用自動車購入等助成事業

40.0 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

車椅子などを使用する在宅の重度心身障害者及び寝たきり高齢者が、自動車をリフト付きなどに改造する経費または改造された自動車を新規に購入する経費を助成します。

◆主な経費

・介助用自動車購入等助成費 40.0 万円

●財源内訳●

県 20.0 万円 (50 %)
町 20.0 万円 (50 %)

● 心身障害児者福祉手当給付事業

60.0 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

心身障害者（児）の福祉の向上を図ることを目的に、心身障害者（児）を保護している方に対して、福祉手当を月 2, 0 0 0 円支給します（町県民税非課税世帯に限ります）。

◆主な経費

・心身障害児者福祉手当 60.0 万円

●財源内訳●

町 60.0 万円 (00.00 %)

● 米寿の祝い事業

19.0 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

8 8 歳を迎えた方に記念写真とタクシー券を贈り、長寿を祝福します。

◆主な経費

・写真撮影代行代 7.6 万円
・写真現像代 11.4 万円

●財源内訳●

町 19.0 万円 (100 %)

● 百歳の祝い事業 590.0 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

百歳の誕生日を迎えた方に祝い金を贈り、長寿を祝福します。また、百歳の誕生日の翌月から、百歳年金を支給します。

◆主な経費

・百歳年金	300.0 万円
・百歳祝い金	290.0 万円

●財源内訳●

町	590.0 万円 (100 %)
---	-------------------

● 敬老会運営費の助成 533.2 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

敬老の日を記念して、社会福祉協議会、公民館、民生委員児童委員、区長会などが中心となり、75歳以上の方を招待して敬老会を開催するための運営費を助成します。

◆主な経費

・敬老会運営費補助金	533.2 万円
------------	----------

●財源内訳●

町	533.2 万円 (100 %)
---	-------------------

● 老人クラブへの助成など 491.7 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

概ね65歳以上の在宅者が相互の親睦を図り、生き甲斐をもって豊かな老後を過ごすために、老人クラブ連合会及び単位老人クラブへ助成します。

◆主な経費

・老人クラブ補助金	491.7 万円
-----------	----------

●財源内訳●

県	90.9 万円 (18 %)
町	400.8 万円 (82 %)

● 老人福祉施設措置事業 (老人ホーム入所への助成) 4,100.3 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

身体・精神または経済上の理由により、居宅で養護を受けることが困難な65歳以上の方を老人ホームに入所させ養護します。なお、入所者本人と扶養義務者は収入に応じて一部費用負担があります。

◆主な経費

・老人福祉施設措置費	4,095.5 万円
・入所判定委員報酬	4.8 万円

●財源内訳●

町	3,741.2 万円 (91 %)
他【利用者負担金	】
	359.1 万円 (9 %)

● シルバーハウジング生活援助員派遣事業 146.5 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

町営富士見団地内の緊急通報システムなどを備えたシルバーハウジング（高齢者世話付き住宅）に居住する高齢者が、自立して安全な生活ができるよう、ライフサポートアドバイザー（生活援助員）を派遣する事業です。町社会福祉協議会へ業務を委託し、実施しています。

◆主な経費

・生活援助員派遣事業委託料	112.9 万円
・緊急通報システム監視業務委託料	16.9 万円
・監視システム電話回線使用料など	16.7 万円

●財源内訳●

町	137.1 万円 (94 %)
他【利用者負担金	】
	9.4 万円 (6 %)

● 家族介護用品の支給事業 91.4 万円

《 担当： 福祉支援 課 介護 係 》

要介護度 3・4・5 で、町民税非課税世帯の方を自宅で介護している家族に対し、家族介護用品（おむつなど）の支援をしています。

◆主な経費

・委託料	91.4 万円
------	---------

●財源内訳●

町	91.4 万円 (100 %)
---	------------------

● 訪問理容・美容サービス事業 1.4 万円

《 担当： 福祉支援 課 介護 係 》

寝たきりなどで理髪店に行けない方が、理容師や美容師の訪問により理容または美容サービスを利用したときに、その出張代金の一部を支援します。

町民税非課税世帯で寝たきりや歩行困難な方に対して、年 3 回、1 回 1,500 円を助成します。

◆主な経費

・訪問理美容報償費	1.4 万円
-----------	--------

●財源内訳●

町	1.4 万円 (100 %)
---	-----------------

● 緊急通報体制等整備事業（ふれあいペンダント） 249.2 万円

《 担当： 福祉支援 課 介護 係 》

一人暮らしの虚弱な高齢者が、急病や事故などで緊急に助けが必要な時に、ペンダントや本体のボタンを押すことで、登録した近所の協力員、必要に応じて救急車が出動する 24 時間体制のシステムです。

◆主な経費

・緊急通報機器保守管理委託料	197.7 万円
・機械器具費	51.5 万円

●財源内訳●

町	249.2 万円 (100 %)
---	-------------------

● 外出支援サービス事業

100.2 万円

《 担当： 福祉支援 課 介護 係 》

寝たきりまたは車いす利用の方で、一般の交通機関を利用することが困難な方を対象に、自宅から町内の診療所及び峡南医療センターまでの送迎を行います（片道200円が個人負担となります）。

◆主な経費

・運営委託料

100.2 万円

●財源内訳●

町	98.1 万円	(98 %)
他【利用者負担金	2.1 万円	(2 %)

● 介護保険事業

20億 7,466.3 万円

《 担当： 福祉支援 課 介護 係 》

介護保険は、介護が必要な方が住みなれた地域で安心して生活できるように、保健医療サービスと福祉サービスを行うとともに、介護が必要とならないように、普段から介護予防に心がける事業を併せて実施しています。

◆主な経費

・介護給付費
・地域支援事業
・その他

19 億 3,280.1 万円

8,896.6 万円

5,289.6 万円

●財源内訳●

国	5 億 4,701.4 万円	(26 %)
県	2 億 5,417.8 万円	(12 %)
町	3 億 2,002.3 万円	(16 %)
他【介護保険料、その他	9 億 5,344.8 万円	(46 %)

● 社会福祉法人等による利用者負担軽減事業

186.7 万円

《 担当： 福祉支援 課 介護 係 》

低所得者に対する介護保険サービスにかかる利用者負担額の軽減制度です。本来の負担割合の1／4を軽減しています。

◆主な経費

・社会福祉法人等による利用者負担軽減事業

186.7 万円

●財源内訳●

県	140.0 万円	(75 %)
町	46.7 万円	(25 %)

● 高齢者生きがい活動支援通所事業

1,125.0 万円

《 担当： 福祉支援 課 介護 係 》

日常生活訓練や趣味活動など各種サービスを提供し、介護が必要な状態にならないように、予防を中心とした自立高齢者のためのデイサービス事業です。利用者負担額は市川地区、三珠地区が1回400円、六郷地区1回350円です。食事代は別途負担となります。

◆主な経費

・運営委託料（三珠・市川地区分）	802.3 万円
・運営委託料（六郷地区）	300.0 万円
・施設ボイラー保守点検委託料	22.7 万円

●財源内訳●

町	1,019.0 万円（ 91 %）
他【利用者負担金	】
	106.0 万円（ 9 %）

● 配食サービス事業

1,135.3 万円

《 担当： 福祉支援 課 介護 係 》

一人暮らしの高齢者や高齢者だけの世帯で食事を調理することが困難な方に、昼食をお届けします。

利用負担額は町民税非課税世帯で本人年金収入などが80万円以下の65歳以上の方は1食250円、それ以外の方は1食350円です。

◆主な経費

・運営委託料	9.4 万円
・調理・配達委託料	1,125.9 万円

●財源内訳●

町	719.3 万円（ 63 %）
他【利用者負担金	】
	416.0 万円（ 37 %）

● 軽度生活援助事業

152.1 万円

《 担当： 福祉支援 課 介護 係 》

町民税非課税世帯で一人暮らしの高齢者、または高齢者や障害者世帯に、シルバー人材センターから人材を派遣し生活支援を行います。

1回の事業費の限度額は30,000円で、シルバー人材センター利用料金の1割が自己負担、年2回まで利用可能です。その他経費、材料費は別途自己負担となります。

◆主な経費

・委託料	152.1 万円
------	----------

●財源内訳●

町	136.9 万円（ 90 %）
他【利用者負担金	】
	15.2 万円（ 10 %）

● 生活支援体制整備事業

25.5 万円

《 担当： 福祉支援 課 包括支援 係 》

高齢者などの生活を支えるために「仕組み」づくりを実現するための検討会（市川三郷にあったらいいな！をつくる会議）を行います。

また、この「仕組み」のためのネットワークや、地域に不足するサービスを作り出す等の仕事をする、生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を設置しています。

◆主な経費

・報償費	22.0 万円
・消耗品費	2.6 万円
・通信運搬費	0.9 万円

●財源内訳●

国	9.9 万円 (39 %)
県	4.9 万円 (19 %)
町	5.1 万円 (20 %)
他【 1号介護保険料	】
	5.6 万円 (22 %)

● 認知症施策推進事業

44.1 万円

《 担当： 福祉支援 課 包括支援 係 》

認知症初期集中支援チームを設置します。このチームは、複数の専門職が認知症が疑われる人、認知症の人とその家族の方に対して、集中的に支援を行うものです。認知症地域支援推進員を中心に、認知症の人ができる限り住み慣れた良い環境で暮らし続けることができるよう、認知症の方や家族を支える「仕組み」を作ります。

◆主な経費

・その他委託料	17.4 万円
・特別旅費・負担金	16.7 万円
・消耗品費	5.3 万円
・通信運搬費	4.7 万円

●財源内訳●

国	17.1 万円 (39 %)
県	8.5 万円 (19 %)
町	8.8 万円 (20 %)
他【 1号介護保険料	】
	9.7 万円 (22 %)

● 介護予防・生活支援サービス、ケアマネジメント事業

3,028.3 万円

《 担当： 福祉支援 課 包括支援 係 》

要支援1・2と認定された方や、町が行っている基本チェックリスト（日常生活や心身の状態を確認する質問用紙）と相談の結果により、生活機能の低下がみられた方が利用できるサービスです。訪問型サービスと通所型サービス、またそれを使うための、プラン作成のサービスを受けることができます。

◆主な経費

・消耗品費	0.7 万円
・通信運搬費	10.9 万円
・負担金	2,913.4 万円
・機械類借上料	103.3 万円

●財源内訳●

国	757.0 万円 (25 %)
県	378.5 万円 (12 %)
町	378.7 万円 (13 %)
他【 1号・2号介護保険料	】
	1,514.1 万円 (50 %)

● 在宅医療・介護連携推進事業

354.2 万円

《 担当： 福祉支援 課 包括支援 係 》

高齢者ができるだけ住み慣れた地域で安心して生活できるように、医療と介護の連携を図ります。具体的には医療関係者や介護関係者の合同研修会を行い、在宅での支援の方法を検討します。また、医療と介護サービスなどのマップ（地図）やパンフレット（案内）を作成し、町民へ情報を発信します（峡南在宅医療支援センターへの委託事業）。

◆主な経費

・報償費	4.0 万円
・消耗品費	0.7 万円
・通信運搬費	6.4 万円
・委託料	335.4 万円
・負担金	7.7 万円

●財源内訳●

国	135.1 万円 (38 %)
県	67.5 万円 (19 %)
町	75.4 万円 (21 %)
他【 1号介護保険料	】
	76.2 万円 (22 %)

● 一般介護予防事業（介護予防教室）

540.1 万円

《 担当： 福祉支援 課 包括支援 係 》

高齢者が元気に生活できるように、運動機能を維持・向上するための教室やお口の健康教室、認知症予防教室などを実施します。

◆主な経費

・報償費	53.2 万円
・消耗品費	4.4 万円
・通信運搬料	3.7 万円
・その他委託料	478.8 万円

●財源内訳●

国	135.0 万円 (25 %)
県	67.5 万円 (12 %)
町	67.6 万円 (13 %)
他【 1号・2号介護保険料	】
	270.0 万円 (50 %)

● 徘徊SOSネットワーク事業

4.2 万円

《 担当： 福祉支援 課 包括支援 係 》

認知症の一つの症状として、外出時、自分がどこにいるのか分からなくなり、行方不明になってしまうことがあります。このネットワークは、事前に届出をしておくことで、一刻も早く発見し、ご家族の元へ帰れるよう高齢者の生命と安全を守るための支援システムです。

◆主な経費

・消耗品（パンフレット代）	3.3 万円
・通信運搬費	0.9 万円

●財源内訳●

国	1.6 万円 (38 %)
県	0.8 万円 (19 %)
町	0.9 万円 (22 %)
他【 1号介護保険料	】
	0.9 万円 (21 %)

● 認知症サポーター等養成事業

17.4 万円

《 担当： 福祉支援 課 包括支援 係 》

認知症サポーターは、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、支援する応援者です。認知症サポーター養成講座は、地域や職域団体などで住民講座・ミニ学習会として開催しています。

◆主な経費

・ 報償費	4.0 万円
・ 消耗品費	10.8 万円
・ 通信運搬費	2.6 万円

●財源内訳●

国	6.7 万円 (39 %)
県	3.3 万円 (19 %)
市	3.6 万円 (20 %)
他【 1 号介護保険料	】
	3.8 万円 (22 %)

● 介護者・男性介護者のつどい

18.8 万円

《 担当： 福祉支援 課 包括支援 係 》

介護者のつどいは、介護をされている方などを対象が、お互いに介護の経験談や「気持ち」を語り合う場です。年 1 回から 2 回開かれます。

男性介護者のつどいは、介護をされている方などを対象に、3 カ月に 1 回集まり、「男性ならではの」介護の悩みを語ったり情報の交換をする場です。

◆主な経費

・ 報償費	6.3 万円
・ 消耗品費	2.9 万円
・ 通信運搬費	3.2 万円
・ 手数料	6.4 万円

●財源内訳●

国	7.3 万円 (39 %)
県	3.6 万円 (19 %)
市	3.8 万円 (20 %)
他【 1 号介護保険料	】
	4.1 万円 (22 %)

● 成年後見制度利用支援事業

74.9 万円

《 担当： 福祉支援 課 包括支援 係 》

成年後見制度とは、認知症などで判断能力が不十分な高齢者の方を、法律や生活面で保護や支援をする制度です。成年後見人などの申し立ての費用や、弁護士や司法書士などが後見人等になった場合の報償費を助成します。対象は、親族に申立をする方がいなく、低所得の方などです。

◆主な経費

・ 報償費	36.0 万円
・ 通信運搬費	1.2 万円
・ 手数料	12.7 万円
・ その他委託料	25.0 万円

●財源内訳●

国	29.2 万円 (39 %)
県	14.6 万円 (19 %)
市	14.7 万円 (20 %)
他【 1 号介護保険料	】
	16.4 万円 (22 %)

● 地域包括支援センター運営事業（地域支援事業分事業） 4,422.5 万円

《 担当： 福祉支援 課 包括支援 係 》

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活するため、状態に応じ介護サービスなどが途切れることなく利用できるよう、高齢者の生活を支える総合機関として地域包括支援センターが設置されています（町福祉支援課内）。

介護相談や虐待防止事業・介護者教室などを通して、医療、介護、福祉など様々な機関と連携しています。

◆主な経費

・報酬・報償費	6.7 万円
・消耗品・通信運搬費	32.4 万円
・その他 負担金・人件費 など	4,383.4 万円

●財源内訳●

国	1,325.2 万円 (30 %)
県	662.6 万円 (15 %)
町	1,687.1 万円 (38 %)
他【 1 号介護保険料	】
	747.6 万円 (17 %)

● 介護予防支援計画作成（予防ケアプラン） 708.1 万円

《 担当： 福祉支援 課 包括支援 係 》

介護認定者のうち、要支援 1 及び 2 に認定された方の、介護予防支援計画（予防ケアプラン）を作成します。予防ケアプランの作成は民間事業者に委託し、地域包括支援センターでは、予防ケアプランと評価が適正であるか点検確認をしています（平成 28 年 10 月日常生活支援総合事業が開始され、この事業の一部が変更となっています）。

◆主な経費

・介護予防支援計画委託料ほか	708.1 万円
----------------	----------

●財源内訳●

町	3.3 万円 (0.5 %)
他【 介護給付費・諸収入	】
	704.8 万円 (99.5 %)

● 訪問看護事業 3,264.1 万円

《 担当： 福祉支援 課 》

訪問看護事業は、病気や障がいがあっても住み慣れた地域や家庭で、安心して暮らしていけるように看護師が生活の場へ訪問し、主治医の指示のもと、必要な看護を行うサービスです。

◆主な経費

・サービス事業費	207.8 万円
・その他	3056.3 万円

●財源内訳●

他【 サービス収入、その他	】
	3,264.1 万円 (100 %)



障害者自立支援拠点整備事業

1,225.0 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

太陽の家（知的・精神疾患を持った方の活動拠点施設）、デイケア（精神障害者の拠点施設）、でころうし（ひきこもりの方の居場所づくりの場）の3つの事業を統合し、町営国民健康保険診療所横の医師住宅とガレージを利用し新たに障害者の自立支援施設を立ち上げ障害者によるアート活動（陶芸・絵画・織物等）や地域住民を巻き込んでの地域交流活動拠点を立ち上げるにより今まで以上に個々の状況に応じた専門的な支援をうけることができる体制を整備します。

◆主な経費

・障害者自立支援拠点整備委託料	1,200.0 万円
・施設等修繕費	25.0 万円

●財源内訳●

国	365.8 万円 (29 %)
県	182.8 万円 (15 %)
町	676.4 万円 (56 %)



中級手話奉仕員養成講習事業

31.0 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

現在、社会福祉協議会に委託して実施されている手話奉仕員養成講習を卒業された方のスキルアップを目的として実施する事業です。

この中級手話奉仕員養成講習を通し県への手話講座へとつなぐ中で、将来的に本町出身や在住の手話通訳士を輩出できるような体制を整えます。

◆主な経費

・手話通訳派遣報酬	15.0 万円
・手話講師派遣報酬	15.0 万円
・事務用品代	1.0 万円

●財源内訳●

町	31.0 万円 (100 %)
---	------------------

● 手話施策推進事業

225.6 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

平成27年9月議会において、県内で初めて条例制定された市川三郷町手話言語条例を推進していくための事業です。

条例で「手話は言語である」と位置づけられたことにより、ろう者に対し、社会活動のあらゆる場面で手話による意思疎通を保障する環境を整える必要があり、昨年策定した市川三郷町手話施策推進計画に沿って事業を実施します。

【実施事業】

- ◎聴覚障害者当事者の採用
- ◎手話施策推進協議会、アドバイザーの報償金、施策推進委員の報償金
- ◎市川三郷町聴覚障害者協会への補助金

◆主な経費

・臨時職員賃金など	218.8 万円
・手話施策推進アドバイザー料	3.0 万円
・市川三郷町聴覚障害者協会への補助金	3.8 万円

●財源内訳●

町	225.6 万円 (100 %)
---	-------------------

● 重度心身障害者往診交通費助成事業 19.2 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

慢性的な疾病などにより医療機関に定期的かつ長期的に往診を受ける必要のある重度心身障害者に対し、当該往診に要する交通費を助成します。

◆主な経費

・重度心身障害者往診交通費助成事業費 19.2 万円

●財源内訳●

町 19.2 万円 (100 %)

● 重度心身障害者等福祉タクシー利用料金助成事業 532.8 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

心身に重度の障害のある方や高齢者が通常の交通機関を利用することが困難なため、タクシーを利用する場合にその一部を助成します。

◆主な経費

・重度心身障害者等タクシー利用助成金 525.4 万円
・利用券印刷代 7.4 万円

●財源内訳●

県 34.7 万円 (7 %)
町 498.1 万円 (93 %)

● 重度心身障害者医療費助成事業 9,961.7 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

障害者（児）の健康の増進と福祉の向上を図るため、重度心身障害者（児）に対して、通院・入院に要した医療費の保険給付に係る個人負担分を助成します。

◆主な経費

・重度心身障害者医療費助成費など 9,458.4 万円
・レセプト審査手数料 503.3 万円

●財源内訳●

県 4,365.7 万円 (44 %)
町 4,397.7 万円 (44 %)
他【高額療養費】
1,198.3 万円 (12 %)

● 重度心身障害者非常時人工呼吸器等用発動発電機給付事業 15.0 万円

《 担当： 福祉支援 課 福祉 係 》

人工呼吸器、痰吸引器などを使用している在宅の重度障害者（児）に対し、発動発電機を給付します。

◆主な経費

・重度心身障害者非常時
人工呼吸器等用発動発電機給付費 15.0 万円

●財源内訳●

町 15.0 万円 (100 %)

II 賑わうまち

1. 交流するまちづくり

- ☐ 観光の振興
- ☐ 交流拠点の整備
- ☐ 国際交流・姉妹都市交流の推進
- ☐ 情報発信の強化

2. 活力あふれるまちづくり

- ☐ 商工業の振興
- ☐ 農林業の振興
- ☐ 地域資源のブランド化

3. 移住・定住しやすいまちづくり

- ☐ 移住・定住の促進
- ☐ 空き家・遊休農地の活用

4. 男女がともに活躍するまちづくり

- ☐ 男女共同参画の推進



観光大使事業

24.2 万円

《 担当： 企画 課 ふるさと納税 係 》

町観光大使の市瀬秀和氏、深沢 敦氏に、本町のPRをご協力いただいています。町としても両氏の俳優としての活躍を応援しています。

◆主な経費

- ・出演時祝い花贈呈代 13.0 万円
- ・PR用特産品代ほか 11.2 万円

●財源内訳●

町 24.2 万円 (100 %)

● 「神明の花火大会」町花火打上げ委託料

400.0 万円

《 担当： 商工観光 課 観光 係 》

8月7日の神明の花火大会に、町花火として打ち上げる花火の委託料です。

◆主な経費

- ・神明の花火大会町花火打上げ委託料 400.0 万円

●財源内訳●

町 400.0 万円 (100 %)

● 花火公園管理業務委託

66.0 万円

《 担当： 商工観光 課 観光 係 》

花火公園にある花火資料館などの年間運営管理を『神明の花火倶楽部』に業務委託し、花火PRの拠点施設として活性化を目指します。

◆主な経費

- ・花火公園管理業務委託料 66.0 万円

●財源内訳●

町 66.0 万円 (100 %)



大門碑林公園管理運営

554.9 万円

《 担当： 商工観光 課 観光 係 》

大門碑林公園の管理運営費です。

大門碑林公園は、甲斐源氏発祥の地・平塩の岡にあり、書道のまちづくりの中核をなす公園です。古来より書道の宝典とされてきた中国歴代の名碑15基が、創建当時のままに復元されています。

◆主な経費

- ・公園維持管理費 521.9 万円
- ・事業運営費 33.0 万円

●財源内訳●

町 359.4 万円 (65 %)
 他【入園料・使用料・物品売上・雑入】
 195.5 万円 (35 %)

● 文化と武道の館管理

449.3 万円

《 担当： 商工観光 課 観光 係 》

文化と武道の館の管理費です。

文化と武道の館（ひらしお源氏の館）は、書道・絵画・写真展などをはじめとする文化展などに利用される木造の建物です。

◆主な経費

・維持管理費 449.3 万円

●財源内訳●

町 449.2 万円 (99.98 %)
他【 使用料 】
0.1 万円 (0.02 %)

● 温泉事業

3,718.9 万円

《 担当： 商工観光 課 観光 係 》

県内外から年間26万人もの来客がある『みたまの湯』の施設、源泉、送湯、温泉スタンドなどの維持管理と起債償還です。

◆主な経費

・維持管理経費 153.6 万円
・起債償還 3,565.3 万円

●財源内訳●

町 2,699.7 万円 (73 %)
他【 使用料・基金・利子・納入金 】
1,019.2 万円 (27 %)

● ふるさと会館等公園管理

1,809.2 万円

《 担当： 商工観光 課 観光 係 》

歌舞伎文化公園ふるさと会館、ふれあい広場、いこいの森の維持管理費です。

◆主な経費

・維持管理費 1,809.2 万円

●財源内訳●

町 1,584.5 万円 (88 %)
他【 使用料・繰越金・利子・雑入 】
224.7 万円 (12 %)

● 文化資料館・ばたん園等管理

418.5 万円

《 担当： 商工観光 課 観光 係 》

文化資料館、民俗資料館、ばたん園の管理費です。文化資料館内では、3Dで町PR映像が見られます。

◆主な経費

・文化資料館・民俗資料館管理費 381.1 万円
・ばたん園管理費 37.4 万円

●財源内訳●

町 414.3 万円 (99 %)
他【 基金利子・雑入 】
4.2 万円 (1 %)

◆◆◆ 交流拠点の整備 ◆◆◆

● 町道宮原一本松広場線整備事業 300.0 万円

《 担当： 土木整備 課 公共土木 係 》

この路線は、六郷インターチェンジ東側交差点から県営岩間平団地を結び、幅員 7.0 m の道路・橋梁です。

◆主な経費

・委託費	100.0 万円
・工事費	200.0 万円

●財源内訳●

町	300.0 万円 (100 %)
---	--------------------

◆◆◆ 国際交流・姉妹都市交流の推進 ◆◆◆



市川三郷町国際交流協会運営補助

245.0 万円

《 担当： 教育総務 課 総務施設 係 》

本町と姉妹都市を締結しているアメリカ合衆国アイオワ州マスカティーン市とは、市川三郷町国際交流協会が中心となり、相互にホームステイなどを実施し交流をしています。

また、町内 3 カ所で小学生以上を対象にした外国人講師による英会話教室の開催や、国際交流啓発活動として基調講演会などを行っています。

昨年度に引き続きイングリッシュキャンプを開催し、外国語を通じての異文化交流を行い国際理解に努めています。

これらの国際交流活動を行う、市川三郷町国際交流協会に対する、運営を補助します。

◆主な経費

・市川三郷町国際交流協会運営補助金	35.0 万円
・マスカティーン市使節団派遣時補助金	180.0 万円
・イングリッシュキャンプ補助金	30.0 万円

●財源内訳●

町	245.0 万円 (100 %)
---	--------------------

● 姉妹町交流事業 61.1 万円

《 担当： 商工観光課観光係、企画課企画係 》

姉妹町である静岡県西伊豆町と毎年交流事業を実施しています。民宿やホテルに宿泊した場合の助成金事業や、4 月の「ほたんの花まつり」と 11 月の「西伊豆町ふるさと祭り」での相互交流を行うほか、両町による交流事業などを実施し、さらに友好を深めています。

◆主な経費

・西伊豆交流助成金	25.0 万円
・西伊豆ふるさと祭り参加交流	4.4 万円
・姉妹町間交流事業費	31.7 万円

●財源内訳●

町	61.1 万円 (100 %)
---	-------------------



呼ぼうプロジェクトPR事業

経費の計上なし

《 担当： 企画 課 企画 係 》

町の魅力を町内外に広くPRするため、町職員有志が地域の活性化と定住人口や交流人口の拡大に向けて各種イベントや広報活動をおこないます。

◆主な経費

今年度はありません

● 「いちかわみさと議会だより」の発行

119.0 万円

《 担当： 議会事務局 》

議会広報編集委員会により、年4回開催される定例会ごとに編集・発行されています。議会広報モニターの皆さんから寄せられるご意見をもとに、よりわかりやすい広報紙づくりに努めています。

◆主な経費

・議会だよりの印刷 119.0 万円

●財源内訳●

町 119.0 万円 (100 %)

● 「広報いちかわみさと」の発行・電子ブック化

198.4 万円

《 担当： 総務 課 広聴広報 係 》

「広報いちかわみさと」は毎月1日6,500部モノクロ印刷で発行しています。また昨年度、電子ブック化した過去の広報を、スマホやタブレットで閲覧できるシステムを構築します。

◆主な経費

・広報紙の印刷 185.4 万円
・サーバホスティング代 13.0 万円

●財源内訳●

町 198.4 万円 (100 %)

● 「知ってほしい、まちの予算」の発行

3.0 万円

《 担当： 総務 課 広聴広報 係 》

町の事業や財源内訳を詳しく紹介するこの冊子です。経費削減を念頭に、職員の手作りで発行します。

◆主な経費

・用紙代 3.0 万円

●財源内訳●

町 3.0 万円 (100 %)

● 町PR事業 45.2 万円

《 担当： 総務 課 広聴広報 係 》

主に市川三郷レンジャーを活用し、町のPR事業を展開します。

◆主な経費

・レンジャーグッズ製作	27.0 万円
・着ぐるみのクリーニング等ケア代	18.2 万円

●財源内訳●

町	45.2 万円 (100 %)
---	------------------

● 町HPサーバ及びCMS保守 65.9 万円

《 担当： 総務 課 広聴広報 係 》

町ホームページのサーバと、その基幹であるCMSソフトの年間保守の作業委託です。

◆主な経費

・ホームページサーバ及びCMS保守料	65.9 万円
--------------------	---------

●財源内訳●

町	65.9 万円 (100 %)
---	------------------

● 情報システムの運用 4,145.5 万円

《 担当： 総務 課 情報化推進 係 》

迅速なサービス実現のために、業務の多くはコンピュータによるシステム化を進めています。処理時間の短縮は、住民サービスの待ち時間短縮や人件費などの削減にもつながります。

◆主な経費

・機器リース、保守料金など	3,255.4 万円
・システム運用負担金	890.1 万円

●財源内訳●

町	4,145.5 万円 (100 %)
---	---------------------

● 情報・ネットワークシステムの更新 388.8 万円

《 担当： 総務 課 情報化推進 係 》

町のネットワークシステムは、合併時に統合再構築し稼働しています。旧町時代及び合併時に導入した機器も稼働しており、古い機器は経年劣化による故障も頻繁となっているため、計画に基づき更新を進めていく必要があります。

◆主な経費

・ネットワークシステム更新、設計・管理業務	388.8 万円
-----------------------	----------

●財源内訳●

町	388.8 万円 (100 %)
---	-------------------

● 総合行政ネットワーク

585.0 万円

《 担当： 総務 課 情報化推進 係 》

国や全国の自治体を結び、行政事務の効率化を図る『総合行政ネットワーク（LGWAN）』の運用を行います。

また、証明書などの交付申請が自宅などのパソコンからできる『電子申請』を推進します。

◆主な経費

・システム運用負担金など	428.4 万円
・保守作業費など	156.6 万円

●財源内訳●

町	585.0 万円 (100 %)
---	-------------------

◆◆◆ 商工業の振興 ◆◆◆



買援隊活動促進事業

21.4 万円

《 担当： 商工観光 課 商工 係 》

高齢者や山間地など、買い物に不便をしている人が、買い物をし易くなるよう支援をします。昨年度は、移動販売場所へベンチを設置しました。

◆主な経費

・買援隊パンフレットの作成費	10.0 万円
・検討委員会	4.0 万円
・買援隊促進に関する事業	7.4 万円

●財源内訳●

県	10.7 万円 (50 %)
町	10.7 万円 (50 %)



印章購入費助成制度事業

15.0 万円

《 担当： 商工観光 課 商工 係 》

印章（はんこ）は、国・県認定の伝統工芸です。「日本一のはんこの里」である当町では購入費の半額を助成します。（上限1万円）

◆主な経費

・印章購入助成金	15.0 万円
----------	---------

●財源内訳●

町	15.0 万円 (100 %)
---	------------------

● 地場産業会館管理

208.0 万円

《 担当： 商工観光 課 商工 係 》

地場産業会館（印章資料館）は、商工会六郷支所と併設しています。管理運営については、市川三郷町商工会を指定管理者として、維持管理を行います。

◆主な経費

・年間指定管理委託料	96.5 万円
・年間機械警備委託料	24.0 万円
・地場産業会館トイレ改修工事	87.5 万円

●財源内訳●

町	208.0 万円 (100 %)
---	-------------------

● 製紙試験場管理運営

135.1 万円

《 担当： 商工観光 課 商工 係 》

製紙試験場は、町の地場産業の一つである和紙などの材料試験、品質検査、研究及び調査を専門的にを行います。

◆主な経費

・製紙試験場管理運営費	135.1 万円
-------------	----------

●財源内訳●

町	130.1 万円 (96 %)
他【使用料・手数料	5.0 万円 (4 %)

● 市川三郷町商工会運営費等補助金

850.0 万円

《 担当： 商工観光 課 商工 係 》

市川三郷町商工会は、地域社会の総合経済団体として、経営改善普及事業や地域振興事業など幅広い活動を通じ、地域商工業の振興に大きな役割を果たしています。

◆主な経費

・商工会運営費等補助金	700.0 万円
・プレミアム商品券助成金	150.0 万円

●財源内訳●

町	850.0 万円 (100 %)
---	-------------------



特産品事業拡大・雇用促進事業費補助事業

100.0 万円

《 担当： 商工観光 課 商工 係 》

和紙、印章、大塚にんじんなどの地場産業・特産品を使った事業の創業や事業の拡大、また雇用の創出につながる創業や事業の拡大をしようとする企業などに対し、必要な経費の一部を助成します。(上限20万円)

◆主な経費

・特産品事業拡大・雇用促進事業費補助 100.0 万円

●財源内訳●

町 100.0 万円 (100 %)



金曜どうでしょう事業

経費の計上なし

《 担当： 商工観光 課 商工 係 》

市川中央通り商店街と甲斐岩間駅前で小さい立ち飲み場を作り、地域の人が集う場所の提供をします。両商店街とも人で賑わい商店への集客のきっかけになるよう実施していきます。

◆主な経費

・備品(テント・テーブル・案内看板) 0.0 万円



お休みベンチイラスト作成

経費の計上なし

《 担当： 商工観光 課 商工 係 》

昨年設置したお休みベンチへ学童保育の子ども達に、市川三郷レンジャーなど思い思いの絵を描いてもらいイラストの入れ替えを行います。

◆主な経費

・イラスト製作、設置 0.0 万円



特産品収穫体験

経費の計上なし

《 担当： 商工観光 課 商工 係 》

甘々娘、大塚にんじん、レインボーレッド、桑茶など、町の特産品を収穫から製品になるまでの過程などを知ってもらい、町の特産品に興味を持ってもらう体験です。

◆主な経費

・収穫体験費 0.0 万円

● 農業委員会交付金事業

353.9 万円

《 担当： 農林 課 農業委員会 係 》

農業委員会は、農業全般にわたる問題を、農業者の創意と自主的な協力によって総合的に解決していくための農業者の代表機関として設置されている行政委員会です。

◆主な経費

・農業委員会委員報酬 353.9 万円

●財源内訳●

県	140.0 万円 (40 %)
町	213.9 万円 (60 %)



新規就農総合支援事業（青年就農給付金）

225.0 万円

《 担当： 農林 課 農林 係 》

基幹的農業従事者の全国平均年齢が66.8歳（平成26年）と高齢化が進展する中、持続可能な力強い農業を実現するには、青年新規就農者を大幅に増加させることが必要です。青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後5年以内の所得を確保する給付金を交付します。

※新規就農者1名に対し年間150万円（定額補助）

※妻の場合は半額の年間75万円

◆主な経費

・新規就農者に対しての補助金 225.0 万円
（新規1名・残期間半年1名）

●財源内訳●

県	225.0 万円 (100 %)
---	-------------------

● 経営所得安定対策推進事業

99.0 万円

《 担当： 農林 課 農林 係 》

経営所得安定対策の実施に必要な農業者情報のシステム入力や、直接支払などにかかる経費及び作付面積の確認、農地集積の調整などを行うのに必要な経費を地域農業再生協議会に対して助成します。

◆主な経費

・市川三郷町地域農業再生協議会補助金 99.0 万円

●財源内訳●

県	99.0 万円 (100 %)
---	------------------

● 中山間地域等直接支払制度推進事業

58.1 万円

《 担当： 農林 課 農林 係 》

中山間地域の農業生産を維持して多面的機能を確保していくため集落協定書を結び、5年以上継続して農業生産活動を行う農業者に対して交付金を交付します。

◆主な経費

・認定集落協定直接支払交付金	54.7 万円
・推進事業消耗品	3.0 万円
・通信運搬費	0.4 万円

●財源内訳●

県	42.7 万円 (73 %)
町	15.4 万円 (27 %)

● 多面的機能支払制度事業

350.8 万円

《 担当： 農林 課 農林 係 》

農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動を支援します。

◆主な経費

・多面的機能支払制度補助金	346.9 万円
・推進事務費	3.9 万円

●財源内訳●

県	264.0 万円 (75 %)
町	86.8 万円 (25 %)

● 環境保全型農業直接支払事業

20.7 万円

《 担当： 農林 課 農林 係 》

意欲ある農業者などが、地球温暖化防止を目的とした環境保全に効果の高い営農活動に取り組む場合に支援します。

◆主な経費

・補助金	20.7 万円
------	---------

●財源内訳●

県	15.5 万円 (75 %)
町	5.2 万円 (25 %)

● 農地中間管理事業

10.0 万円

《 担当： 農林 課 農林 係 》

県農地中間管理機構は、担い手への農地集積・集約化と耕作放棄地の発生防止・解消を進める中核的な事業体です。町、農業委員会、農協、農地利用集積円滑化団体などとの連携を密にして、機構機能を最大限に発揮させ、農地中間管理事業を効率的かつ円滑に推進するため、町へ受託する事業です。

◆主な経費

・職員手当	10.0 万円
-------	---------

●財源内訳●

県	10.0 万円 (100 %)
---	------------------

● 鳥獣害防除事業 57.6 万円

《 担当： 農林 課 農林 係 》

農林作物を有害鳥獣から守るため、有害鳥獣防除施設を設置した農林業者に対し、資機材費の 1 / 2 を補助します。

◆主な経費

・有害獣防除資機材補助金 75.6 万円

●財源内訳●

町 57.6 万円 (100 %)

● 有害鳥獣の捕獲 75.0 万円

《 担当： 農林 課 農林 係 》

農林作物の被害防止のため、町内の各猟友会に銃や檻による捕獲を依頼します。

◆主な経費

・有害鳥獣捕獲出動報償費 75.0 万円

●財源内訳●

町 75.0 万円 (100 %)

● 特定鳥獣保護管理事業 185.0 万円

《 担当： 農林 課 農林 係 》

鳥獣の保護や捕獲を行い、鳥獣による被害対策などに効果的で適正な管理を図ります。各猟友会に保護・捕獲を依頼します。

【対象獣】 イノシシ、ニホンジカ、ニホンザル

◆主な経費

・特定鳥獣捕獲実績報償費 185.0 万円

●財源内訳●

県 92.5 万円 (50 %)
町 92.5 万円 (50 %)

● 鳥獣害防除整備事業 900.0 万円

《 担当： 農林 課 農林 係 》

中山間地域を中心に、イノシシやシカ・サルなどの野生鳥獣による農作物被害が深刻な問題となっています。このような被害を防ぐため、県単鳥獣害防除整備事業を活用して、侵入防止柵を計画的に設置します。

◆主な経費

・鳥獣害侵入防止柵設置工事費 900.0 万円

●財源内訳●

県 270.0 万円 (30 %)
町 630.0 万円 (70 %)

● 松くい虫防除事業

84.4 万円

《 担当： 農林 課 農林 係 》

松くい虫によって枯れた松を伐倒くん蒸処理し、松くい虫の蔓延を防ぐため、樹幹薬剤注入処理を実施します。

◆主な経費

・松くい虫被害木伐倒くん蒸・樹幹薬剤注入処理委託料 84.4 万円

●財源内訳●

町 84.4 万円 (100 %)

● 千本桜植栽下刈事業

12.7 万円

《 担当： 農林 課 農林 係 》

町道高田上原線（通称金川曾根広域農道）沿いに私有地の山林を借り上げ、桜を植え景観の保護を図るため、雑草の下刈りなどを行います。

◆主な経費

・下刈等委託料 10.0 万円
・土地借上料 2.7 万円

●財源内訳●

町 12.7 万円 (100 %)

● 農業用施設等維持管理

5,868.4 万円

《 担当： 土木整備 課 農林土木 係 》

農道、農業用水路などの農業用施設の維持管理に係る賃金、使賃料、原材料、除雪委託など、町内各地区排水機場の保守管理業務委託及び修繕費など、農業用施設の維持管理を行います。

◆主な経費

・農業用施設等維持管理費 580.0 万円
・排水機場保守点検費など 1,058.4 万円
・農業用施設に係る工事費 4,230.0 万円

●財源内訳●

県 950.0 万円 (16 %)
町 1,913.9 万円 (33 %)
他【起債・委託金・負担金】
3,004.5 万円 (51 %)

● 県営事業負担金 4,125.1 万円

《 担当： 土木整備 課 農林土木 係 》

中山間地域総合整備事業（市川三郷地区）農業用施設整備及び農村地域防災減災事業（富士川西部）富士川大橋等耐震工事にかかる県営事業負担金です。

◆主な経費

・ 中山間地域総合整備事業等負担金	3,000.0 万円
・ 農村地域防災減災事業負担金	1,125.1 万円

●財源内訳●

町	215.1 万円 (5 %)
他【 合併特例事業債 】	3,910.0 万円 (95 %)

● 林業施設等維持管理 136.5 万円

《 担当： 土木整備 課 農林土木 係 》

町内 5 箇所の林道（干波滝畑熊線、下芦川線、桜峠線、折八古関線、山保線など）の林業関係施設の維持管理を行います。

◆主な経費

・ 林業施設等維持管理費など	136.5 万円
----------------	----------

●財源内訳●

町	136.5 万円 (100 %)
---	-------------------

◆◆◆ 地域資源のブランド化 ◆◆◆

★ 新 特産品認定マーク事業 経費の計上なし

《 担当： 商工観光 課 商工 係 》

町の特産品に、品質が良く、町のPRに繋がるものへ、町特産品の認定を行い国内外に優位に販売できるよう認定マークを交付します。

◆主な経費

・ 認定マーク考案	0.0 万円
-----------	--------



若者定住促進住宅補助金事業

800.0 万円

《 担当： 企画 課 企画 係 》

定住者の確保及び人口増加対策として、町内に住宅を取得する若者世帯を対象に補助金を交付します。補助限度額は100万円です。

- ・住宅の取得につき、50万円
- ・一定の条件により、第1子10万円、第2子以降1人につき20万円
- ・転入者に限り所有する軽自動車の登録住所変更をした場合、1台2万円（1人1台まで）
- ・一定の条件により、（祖）父母同居につき10万円

※対象要件などがありますので、詳しくは企画係までお問い合わせ下さい。

◆主な経費

- ・若者定住促進住宅補助金

800.0 万円

●財源内訳●

町 800.0 万円 (100 %)



住宅リフォーム助成事業

200.0 万円

《 担当： まちづくり推進 課 住宅 係 》

住宅リフォームをする方に対し、費用の一部を助成します。

◆主な経費

- ・補助金

200.0 万円

●財源内訳●

町 200.0 万円 (100 %)

● 町営・町有住宅維持管理事業

1 億 7,833.0 万円

《 担当： まちづくり推進 課 住宅 係 》

町営・町有住宅の入退居の事務手続きや施設の修繕など、快適で住みやすくするための維持・管理を行います。

【平成29年3月1日現在の町営・町有住宅管理戸数297戸】

☆川浦団地6戸 ☆桃林橋団地3戸 ☆富士見団地132戸 ☆落居団地16戸 ☆宮原団地20戸 ☆岩間団地33戸 ☆町有住宅市川団地80戸 ☆定住促進住宅7戸

◆主な経費

- ・町営・町有住宅維持修繕費 9,134.0 万円
- ・桃林橋団地解体工事費 2,100.0 万円
- ・町営住宅エレベーター点検業務委託料など 3,176.0 万円
- ・その他 3,423.0 万円

●財源内訳●

国 1 億 6,350.0 万円 (92 %)
町 1,483.0 万円 (8 %)



特別住民票発行事業

2.0 万円

《 担当： 企画 課 ふるさと納税 係 》

市川三郷町の誇れるものを県内外へPRしようと、動物やキャラクター、樹木などを登録し、希望者へその特別住民票を発行します。

また、ふるさと町民カードを交付し、町民の皆さまと同等に町内施設を利用させていただきます。

◆主な経費

・ふるさと町民カード代

2.0 万円

●財源内訳●

町 2.0 万円 (100 %)

● 移住・交流対策事業

13.3 万円

《 担当： 政策推進 課 政策推進 係 》

首都圏で開催される移住相談会に参加し、移住希望者に対して定住につながる情報提供を行います。

◆主な経費

・移住セミナーへの参加経費

10.3 万円

・富士の国やまなし移住・交流推進協議会負担金

3.0 万円

●財源内訳●

町 13.3 万円 (100 %)



空き家情報登録制度「空き家バンク」事業

110.0 万円

《 担当： 企画 課 企画 係 》

町への定住促進、空き家の有効活用などを目的に、賃貸・売却を希望する所有者から登録された町内の空き家を、町が利用希望者に情報を提供し、町への定住者などを増加させていくシステムです。

平成28年度より「空き家バンク」登録・利用促進補助金を創設し、契約成立した登録物件に対し、改修工事や残存する家財道具などの処分・撤去を行う場合には、「空き家バンク」登録・利用促進補助金を交付します。

・改修工事：改修に要した費用の1/2、上限100万円の補助

・家財処分：家財の処分・撤去に要した費用を1棟につき上限10万円の補助

※対象要件などがありますので、詳しくは企画係までお問い合わせ下さい。

◆主な経費

・「空き家バンク」登録・利用促進補助金 110.0 万円

●財源内訳●

町 110.0 万円 (100 %)



空き家対策事業

3,518.0 万円

《 担当： まちづくり推進 課 住宅 係 》

空家等対策の推進に関する特別措置法の施行に伴い、本町においても空家等の適正な管理を図ります。空家等の倒壊や火災等を未然に防止し、地域と町民の安全、安心を提供できるように努めます

◆主な経費

・空き家等建物緊急措置修繕費 500.0 万円
・空き家等実態調査（2次調査）業務委託料など 2,540.0 万円
・その他 478.0 万円

●財源内訳●

国 1,100.0 万円 (31 %)
県 550.0 万円 (16 %)
町 1,868.0 万円 (00.00 %)

男女共同参画推進事業

11.6 万円

《 担当： 企画 課 企画 係 》

男女がお互いに尊重し合える男女共同参画社会実現に向けて、意識改革や啓発活動など各種事業を展開し、輝かしい未来創造のための男女共同参画プランを推進します。

◆主な経費

・推進活動費 8.3 万円
・委員報酬 3.3 万円

●財源内訳●

町 11.6 万円 (100 %)

Ⅲ 安全・安心なまち

1. 災害に強いまちづくり

- ☐ 防災意識の向上・体制の充実
- ☐ 大規模災害を見据えたリスク・対応の検討

2. 健康に暮らせるまちづくり

- ☐ 地域医療の整備・推進
- ☐ 健康づくりの推進

3. 快適に暮らしやすいまちづくり

- ☐ 生活環境（歩道や道路網を含む）の整備
- ☐ 交通安全・防犯対策の推進
- ☐ 公共交通の維持・充実

4. 自然と共生するまちづくり

- ☐ 土地利用の推進
- ☐ 自然環境・景観の保全と活用



消防団員中型自動車免許取得支援事業

49.1 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

平成19年施行の改正道路交通法により、中型自動車免許が新設されたため、平成19年6月2日以降に普通自動車免許を取得した者は車両総重量が5 t以上の車両を運転することができないため、該当車両を所有する分団員の中型自動車運転免許の取得を支援していきます。

◆主な経費

・消防団員中型自動車免許取得支援負担金 49.1 万円

●財源内訳●

町 49.1 万円 (100 %)



消防団員サポート店募集事業

0.4 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

消防団員サポート店として登録した事業所に対して「消防団員サポート店 表示証」を交付します。サポート店で、消防団員は「消防団員証」、その家族は「家族証」を提示することで各種サービスを受けることができる事業です。

サポート店のサービス内容

例) 5 %割引、小鉢、フンドリンク、ポイント加算 など

◆主な経費

・サポート店表示証 0.1 万円
・消防団員証・家族証 0.3 万円

●財源内訳●

町 0.4 万円 (100 %)

● 消防団活動協力員設置制度

32.4 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

災害発生時に、町民の生命を守り、災害の防止または軽減を図ることを目的に、消防団員と協力して消防防災活動にあたる消防団活動協力員を設置する制度です。任期は3年ですが、希望に応じ更新していきます。

■対象者：町内に居住または勤務し、過去に消防団員や消防関係に携わられた概ね70歳以下の方

■活動内容：原則として消防団員の行う消火活動などの支援

◆主な経費

・消防団活動協力員被服 32.4 万円

●財源内訳●

町 32.4 万円 (100 %)

● 消防団情報伝達システム整備事業

77.8 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

消防団の情報通信手段として現在活用している移動系アナログ防災無線が老朽化したため、i p 無線機 20 台を導入しました。

この i p 無線機は、携帯電話が使用できる場所であればどこでも使用可能で、携帯電話のポケット通信網を活用することで音声通信網に比べ通信規制を受けにくく、災害時の連絡手段にも活用できるのが特徴です。

◆主な経費

・ i p 無線機通信費 77.8 万円

●財源内訳●

町 77.8 万円 (100 %)

● 消防団の充実強化

6,239.4 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

消防団は、地域住民の安全・安心を確保するために欠かせない組織です。地域防災力向上のため消防団の活動環境を整備し、消防団の充実強化を図ります。

◆主な経費

・ 消防団員活動費、団員報酬ほか 3,089.6 万円
・ 消防車両更新、維持管理費 583.2 万円
・ 消防施設整備、維持管理費 2,566.6 万円

●財源内訳●

町 6,239.4 万円 (100 %)

● 消防団協力事業所表示制度

4.3 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

下記の認定基準を満たし、消防団活動に積極的に協力している事業所などに、消防団協力事業所表示証を交付する制度です。表示の有効期間は、認定の日から 2 年間です。

- ・ 従業員に 1 人以上の消防団員が在籍する事業所
- ・ 従業員の消防団活動に積極的に配慮している事業所
- ・ 町と災害時における協力に関する協定書を取り交わしている事業所 など

◆主な経費

・ 消防団協力事業所表示証 4.3 万円

●財源内訳●

町 4.3 万円 (100 %)

● 消防防災施設の整備充実・自主防災組織資機材整備事業 1,410.2 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

耐震性貯水槽や防災備蓄倉庫などの消防防災施設の充実強化を進めていきます。また、自主防災組織が整備する防災資機材の購入経費の3分の1（10万円を限度）を補助します。

◆主な経費

・耐震性貯水槽・消火栓維持改修費	629.2 万円
・防災備蓄倉庫整備、備蓄資材など購入費	741.0 万円
・自主防災組織資機材整備費補助	40.0 万円

●財源内訳●

町	930.2 万円 (66 %)
他【緊急防災減災事業債】	480.0 万円 (34 %)

● 防災行政用無線システム維持運用 656.6 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

防災無線は、災害時には被害情報や避難誘導情報などを的確に素早く伝達できるシステムとして、また平常時には一般行政広報システムとして、町民の安全と安心を守るため維持運用を行います。

◆主な経費

・防災行政用無線システム維持運用費	655.6 万円
・山梨県防災無線維持費	1.0 万円

●財源内訳●

町	656.6 万円 (100 %)
---	-------------------

● 孤立集落情報収集体制の充実 201.0 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

大規模災害時などに山間地の集落が孤立し、固定電話や携帯電話が不通になった場合においても被害状況や安否確認などの情報収集ができるよう、山間地の集落に整備した衛星携帯電話の維持運用を行います。

◆主な経費

・衛星携帯電話通話料	201.0 万円
------------	----------

●財源内訳●

町	201.0 万円 (100 %)
---	-------------------

● 優良建築物整備事業 815.0 万円

《 担当： まちづくり推進 課 都市計画 係 》

いつ起きてもおかしくない大規模地震に備え、個人住宅の耐震診断・改修を促進します。また、民間建築物のアスベスト含有調査及び除去工事などを支援し、安心して暮らせる町を目指します。

◆主な経費

・木造等住宅耐震診断委託料	90.0 万円
・木造住宅耐震改修・建替等補助金	700.0 万円
・民間建築物アスベスト含有調査補助金	25.0 万円

●財源内訳●

国	364.0 万円 (45 %)
県	175.5 万円 (22 %)
町	275.5 万円 (33 %)

◆◆◆ 大規模災害を見据えたりスク・対応の検討 ◆◆◆

● 事業継続計画【BCP】の策定 経費の計上なし

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

大規模な災害発生時に想定される人、物、情報等利用できる資源に制約がある状況下において、優先的に実施すべき業務（非常時優先業務）を特定するとともに、業務の執行体制や対応手順、継続に必要な資源の確保等をあらかじめ定めた計画（事業継続計画【BCP】）を策定するため、全庁業務の洗い出しなどの計画策定の事前事務を行います。

◆主な経費

今年度は事前事務のため費用の計上はありません。 0.0 万円

◆◆◆ 地域医療の整備・推進 ◆◆◆

● 国民健康保険直営診療所運営事業 7,711.0 万円

《 担当： 町民 課 国保年金 係 》

町営国民健康保険診療所（三珠診療所）の管理運営費です。
診療科目は内科及び整形外科です。この診療所は、診療報酬収入や患者さまの窓口負担金などを財源に運営しています。

◆主な経費

・施設管理費など	4,869.0 万円
・医療用機械器具費	167.0 万円
・医療用消耗機材費	175.0 万円
・医薬品衛生材料費	2,500.0 万円

●財源内訳●

町	2,367.5 万円 (31 %)
他【診療報酬収入など】	5,343.5 万円 (69 %)

◆◆◆ 健康づくりの推進 ◆◆◆

● 国民健康保険事業 23億 7,506.1 万円

《 担当： 町民 課 国保年金 係 》

国民健康保険は、地域保険の中核として町が運営する医療保険制度です。加入者の方が、病気やケガなどをした時にかかった医療費の負担をするほか、高額療養費や出産育児一時金の支給など、各種保険給付を行います。

この制度は加入者の皆さまに納めていただく保険税や、国・県支出金などを財源とし、特別会計で運営しています。

◆主な経費

・保険給付費	14 億 1,206.7 万円
・共同事業拠出金	5 億 3,850.8 万円
・後期高齢者支援金	2 億 2,822.1 万円
・介護納付金	9,846.0 万円
・保健事業費	2,920.1 万円
・総務費など	6,860.4 万円

●財源内訳●

国	4 億 4,724.8 万円 (19 %)
県	1 億 1,177.9 万円 (5 %)
町	1 億 5,923.7 万円 (6 %)
他【国民健康保険税、その他交付金など】	16 億 5,679.7 万円 (70 %)

● 後期高齢者医療事業

2億 2,672.9 万円

《 担当： 町民 課 国保年金 係 》

75歳以上（障害要件の65歳以上含む）の方を対象にした医療保険制度で、対象者全員が加入します。

この制度は、加入者の皆さまに納めていただく保険料のほか、現役世代の方の支援金などによって支えられています。山梨県後期高齢者医療広域連合が運営主体となりますが、各種手続きやご相談は役場窓口でお受けします。

◆主な経費

・後期高齢者医療広域連合納付金	2億 1,084.5 万円
・保健事業費委託料	705.6 万円
・一般管理費など	882.8 万円

●財源内訳●

町	2,820.9 万円 (12 %)
他【保険料、保険基盤安定繰入金など】	1億 9,852.0 万円 (88 %)

● 肺炎球菌ワクチン接種事業

231.0 万円

《 担当： いきいき健康 課 健康増進 係 》

肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防するためのワクチン接種費用の一部、4,000円を助成します。肺炎の重症化や肺炎による死亡の減少が期待できます。

【接種対象年齢】満65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳

※接種費用の助成は、対象年齢時（接種済みの方を除く）の1回のみです。

◆主な経費

・接種費用助成額	209.5 万円
・その他事務費	21.5 万円

●財源内訳●

町	231.0 万円 (100 %)
---	-------------------

● 高齢者インフルエンザ予防接種事業

1,055.1 万円

《 担当： いきいき健康 課 健康増進 係 》

65歳以上の方を対象に、インフルエンザ予防接種費用の一部、3,000円を助成します。

◆主な経費

・接種費用助成額	998.3 万円
・その他事務費	56.8 万円

●財源内訳●

町	1,055.1 万円 (100 %)
---	---------------------

● 結核検診事業

370.5 万円

《 担当： いきいき健康 課 健康増進 係 》

65 歳以上の方を対象に、結核予防を目的とした胸部レントゲン検査を行います。

◆主な経費

・検査機関への委託料	324.0 万円
・その他事務費	46.5 万円

●財源内訳●

町	370.5 万円 (100 %)
---	-------------------

● 人間ドック事業

601.1 万円

《 担当： いきいき健康 課 健康増進 係 》

35 歳、40 歳、45 歳、50 歳、55 歳、60 歳、65 歳の節目年齢の方を対象に、人間ドックを実施します。

◆主な経費

・検査機関への委託料	599.7 万円
・その他事務費	1.4 万円

●財源内訳●

県	27.6 万円 (5 %)
町	378.5 万円 (63 %)
他【受診者負担金	】
195.0 万円 (32 %)	

● 各種がん検診事業

3,739.8 万円

《 担当： いきいき健康 課 健康増進 係 》

がんは早期発見・早期治療が第一です。健康寿命の延伸及び早世予防を目的に、胃・子宮・乳・肺・大腸・肝臓などの各がん検診が最寄の地区で気軽に受診できます。

◆主な経費

・検査機関への委託料	3,560.9 万円
・その他事務費	178.9 万円

●財源内訳●

県	130.1 万円 (3 %)
町	2,896.0 万円 (78 %)
他【受診者負担金	】
713.7 万円 (19 %)	

● がん検診推進事業（無料クーポン券など）

80.9 万円

《 担当： いきいき健康 課 健康増進 係 》

がん検診「無料クーポン券」と「がん手帳」を配布します。がん検診受診により、がんの早期発見・早期治療ができます。乳がん検診受診意識の向上のため、乳がん自己検診補助具（マンのグローブ）の配布を行います。

＜各検診対象者＞

【子宮頸がん検診】 満 20 歳になる方

【乳 がん 検 診】 満 40 歳になる方

◆主な経費

・検査機関への委託料	50.7 万円
・その他事務費	30.2 万円

●財源内訳●

国	5.1 万円 (6 %)
町	75.8 万円 (94 %)

● 健康教室（貯筋教室、メタボリック予防教室ほか）

131.5 万円

《 担当： いきいき健康 課 健康増進 係 》

いきいき・はつらつ貯筋教室は、高齢になっても自立して生活が送れるよう、筋力の貯金（筋）を目的にいつでもどこでもできる簡単な体操をします。

メタボリック予防教室や健康料理教室などでは、生活習慣の見直しや栄養指導を行い、健康づくり、病気の予防に取り組みます。

◆主な経費

・講師・運動指導士謝金	88.0 万円
・パンフレット他事務費	43.5 万円

●財源内訳●

県	25.6 万円 (19 %)
町	71.4 万円 (55 %)
他【参加者個人負担金】	34.5 万円 (26 %)

● 町道矢作上野線新設改良事業

1億7,244.0万円

《 担当： 土木整備課 公共土木係 》

三珠矢作地区より上野本村地区を結ぶ、片側に2mの歩道を設置した幅員8.75mの道路を新設改良する事業です。

◆主な経費

・負担金	1億6,000.0万円
・補償費	550.0万円
・工事費	594.0万円
・委託費	100.0万円

●財源内訳●

国	6,240.0万円	(36%)
町	1,244.0万円	(7%)
他【過疎対策事業債】	9,760.0万円	(57%)

● 橋梁長寿命化修繕計画事業

1,200.0万円

《 担当： 土木整備課 公共土木係 》

道路橋梁の長寿命化を図るため、橋梁修繕計画に基づき橋梁点検を行います。

◆主な経費

・橋梁点検委託	1,200.0万円
---------	-----------

●財源内訳●

国	720.0万円	(60%)
町	30.0万円	(2%)
他【合併特例事業債】	450.0万円	(38%)

● 生活関連道路の整備事業

5,204.0万円

《 担当： 土木整備課 公共土木係 》

生活に密着した道路の安全性や利便性を向上するため、町道の改良や維持・修繕を行います。

◆主な経費

・交通安全施設工事	400.0万円
・町道維持修繕工事	4,804.0万円

●財源内訳●

町	634.0万円	(12%)
他【合併特例事業債・過疎対策事業債】	4,570.0万円	(88%)

● 町道の維持・管理事業

1,120.0 万円

《 担当： 土木整備 課 公共土木 係 》

町道の補修や管理を行います。傷んでいる道路の簡易な補修やカーブミラーの設置など日常の安全を確保します。

◆主な経費

・作業員賃金	500.0 万円
・機械使用料	220.0 万円
・工事材料費	400.0 万円

●財源内訳●

町 1,120.0 万円 (100 %)

● 河川の整備事業

1,620.0 万円

《 担当： 土木整備 課 公共土木 係 》

生活に密着した河川や水路の安全性や利便性を向上するため、河川の改良や維持・修繕を行います。

◆主な経費

・工事費	1,620.0 万円
------	------------

●財源内訳●

町 90.0 万円 (6 %)
他【 合併特例事業債 】
1,530.0 万円 (94 %)

● 河川の維持・管理事業

390.0 万円

《 担当： 土木整備 課 公共土木 係 》

河川の補修や管理を行います。傷んでいる水路の簡易な補修など、日常の安全を確保します。

◆主な経費

・作業員賃金	150.0 万円
・機械使用料	140.0 万円
・工事材料費	100.0 万円

●財源内訳●

町 390.0 万円 (100 %)

● 竈鼻川浦線整備事業

3,868.7 万円

《 担当： まちづくり推進 課 都市計画 係 》

都市計画道路、竈鼻川浦線 3 工区の道路整備を推進します。

◆主な経費

・委託料など	188.7 万円
・公有財産購入費・補償費	3,680.0 万円

●財源内訳●

国 1,320.0 万円 (34.32 %)
町 8.7 万円 (0.02 %)
他【 過疎対策事業債 】
2,540.0 万円 (65.66 %)



狭あい道路拡幅整備事業

674.0 万円

《 担当： まちづくり推進 課 都市計画 係 》

都市計画区域内の狭あい道路（1.8m以上4.0m未満）を、建築行為時などに道路の中心から2mの後退をお願いし、時間をかけて4mの道路に整備します。

◆主な経費

・後退用地分筆作業等委託料	224.0 万円
・後退部舗装等工事費	350.0 万円
・後退部塀等撤去・新設費助成金	100.0 万円

●財源内訳●

町	674.0 万円 (100 %)
---	-------------------

上水道事業の運営及び施設整備

2億 6,236.9 万円

《 担当： 生活環境 課 上水道 係 》

上水道事業の運営経費です。

- (1) 水道事業費用 1億 8,232.0 万円
安定的に水道水を供給するための水源や配水施設の運営費用
- (2) 投資的経費 8,004.9 万円
古い水道管の更新や配水施設の整備費用

◆主な経費

・水源や浄水場の運転経費（ポンプ電気料、水質検査料）	3,075.8 万円
・水道メーターの検針、料金集金、施設維持保守費	1,154.8 万円
・施設整備時に借り入れた元利償還金	6,392.0 万円
・下水道工事等に伴う配水管等の布設替工事費	2,400.0 万円
・下水道工事等に伴う配水管等の布設替工事設計委託	400.0 万円
・水道メーターの購入経費など	87.5 万円
・減価償却費	8,389.4 万円
・その他	4,337.4 万円

●財源内訳●

町	959.6 万円 (5.4 %)
他【水道料金など】	1億 6,824.5 万円 (94.6 %)

経費に比べ財源が不足しています。不足額は、当年度消費税調整額、過年度・当年度損益勘定留保資金等で賄っています。

流域関連公共下水道事業

6億 9,503.5 万円

《 担当： 生活環境 課 下水道 係 》

釜無川流域の三珠・市川地区の公共下水道に関する事業です。快適な生活環境の整備と公共水域の保全を目的に、公共下水道の整備を行います。

◆主な経費

・釜無川流域下水道建設負担金	861.1 万円
・釜無川流域下水道維持管理負担金	9,022.2 万円
・公共下水道工事設計等委託料	2,365.8 万円
・公共下水道工事費	5,920.0 万円
・下水道事業に係る借入金及び利子の償還金	4億 6,713.6 万円
・その他の経費	4,620.8 万円

●財源内訳●

国	2,840.1 万円 (4 %)
町	3億 5,458.8 万円 (51 %)
他【町債・使用料など】	3億 1,204.6 万円 (45 %)

● 農業集落排水事業

3,556.9 万円

《 担当： 生活環境 課 下水道 係 》

農業集落3地区（藤田、下芦川、高萩、埜、中山）に整備された農業集落排水施設の維持管理を行います。

◆主な経費

・管渠維持管理費	130.0 万円
・処理場維持管理費	667.3 万円
・農業集落排水施設最適整備構想業務委託	600.0 万円
・施設整備に係る借入金及び利子の償還金	2,156.4 万円
・その他の経費	3.2 万円

●財源内訳●

国	500.0 万円 (14 %)
町	2,378.7 万円 (67 %)
他【町債・使用料など】	678.2 万円 (19 %)

● 戸別浄化槽整備推進事業

1,006.3 万円

《 担当： 生活環境 課 下水道 係 》

公共下水道及び農業集落排水事業の認可区域以外の地域を対象に、町が合併浄化槽を設置し、使用料を徴し維持管理を行います。

◆主な経費

・合併浄化槽維持管理費	451.6 万円
・施設整備に係る借入金及び利子の償還金	314.7 万円
・経営戦略策定業務委託	240.0 万円

●財源内訳●

町	654.2 万円 (65 %)
他【使用料など】	352.1 万円 (35 %)

● 特定環境保全公共下水道事業

2億 9,800.4 万円

《 担当： 生活環境 課 下水道 係 》

六郷地区の公共下水道に関する事業です。快適な生活環境の整備と、公共水域の保全を目的に整備された公共下水道施設の維持管理を行います。

◆主な経費

・管渠維持管理費	919.7 万円
・処理場維持管理費	3,107.7 万円
・公共下水道工事費	3,834.2 万円
・下水道事業に係る借入金及び利子の償還金	2億 1,545.9 万円
・その他の経費	392.9 万円

●財源内訳●

国	1,710.0 万円 (6 %)
町	1億 6,609.9 万円 (55 %)
他【町債・使用料など】	1億 1,480.5 万円 (39 %)

● 簡易水道事業

2億 4,648.2 万円

《 担当： 生活環境 課 簡易水道 係 》

簡易水道は、給水人口が101人以上5,000人以下の範囲を対象として給水する水道です。定期的な水質検査で水道施設の維持管理を行うとともに、老朽化した水道施設を改良して施設を充実します。

市川三郷町には、三珠地区の第一簡易水道、第二簡易水道及び下芦川簡易水道の3カ所、市川大門地区の山保簡易水道、八之尻・入簡易水道の2カ所、六郷地区の中央簡易水道、網倉・五八簡易水道及び岩下簡易水道の3カ所の計8カ所の簡易水道があります。

◆主な経費

・施設維持管理費	8,391.6 万円
・施設改良費	3,734.0 万円
・公債費	1億 2,522.5 万円
・その他	0.1 万円

●財源内訳●

国	243.7 万円 (1 %)
町	1億 2,209.2 万円 (50 %)
他【簡易水道事業債・使用料など】	1億 2,195.3 万円 (49 %)

● 衛生(ごみ、し尿、火葬)事業

2億 2,161.3 万円

《 担当： 生活環境 課 環境衛生 係 》

私たちが生活するうえで必ず出てくるごみやし尿の処理、また火葬の業務を行っているのがこの衛生事業です。ごみを資源として再生利用するため、リサイクルステーションの活用を推進しています。

◆主な経費

・ごみ収集運搬費	3,704.8 万円
・ごみ処理場・火葬場・し尿処理場運営費	1億 8,303.1 万円
・有価物還元事業(リサイクルの推進)	147.2 万円
・その他の経費	6.2 万円

●財源内訳●

町	2億 1,496.5 万円 (97 %)
他【有価物還元金・手数料】	664.8 万円 (3 %)

● 衛生巡視事業

295.4 万円

《 担当： 生活環境 課 環境衛生 係 》

廃棄物監視、不法投棄監視などを行う巡視員を設置し、町内を巡視することで問題の発見・対応を行います。

◆主な経費

・巡視員賃金など	253.6 万円
・その他の経費	41.8 万円

●財源内訳●

町	295.4 万円 (100 %)
---	-------------------

● 公害対策事業

40.5 万円

《 担当： 生活環境 課 環境衛生 係 》

河川、工場排水、地下水に異常があるか検査を行い、環境保全に努めています。

◆主な経費

・水質検査委託料など	34.0 万円
・その他の経費	6.5 万円

●財源内訳●

町	40.5 万円 (100 %)
---	------------------

● 狂犬病予防及び犬猫保護対策事業

68.9 万円

《 担当： 生活環境 課 環境衛生 係 》

狂犬病はすべての哺乳類に感染するウイルス性の病気です。発病すると死亡率が100%に至ります。近隣の国では、たくさんの方が命を落としています。日本に入ってきてても食い止められるよう、予防接種をすることが大変重要です。また、犬猫の飼い主の責任も重大です。

◆主な経費

・狂犬病予防及び犬猫保護対策費	4.3 万円
・犬猫の避妊・去勢手術費補助金	64.6 万円

●財源内訳●

町	68.9 万円 (100 %)
---	------------------

◆◆◆ 交通安全・防犯対策の推進 ◆◆◆

● 電話詐欺対策事業

80.0 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

全国各地で発生している電話詐欺の対策で、本町では防災無線による注意喚起を行っています。今年度は、さらに対策を強化するため、町内の全世帯に電話詐欺に関する注意喚起するハガキを、夏（かもめーる）と冬（年賀状）の2回郵送します。

◆主な経費

・通信費（ハガキ代・印刷代）	80.0 万円
----------------	---------

●財源内訳●

県	80.0 万円 (100 %)
---	------------------

● 安全・安心対策の推進

2,286.3 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

青色防犯パトロールカーで町内をパトロールし、児童・生徒及び地域の事件事故の抑止に努めます。また、夜間の犯罪や事故防止のため、防犯灯や街灯の新設・維持管理に努めます。

◆主な経費

・青色防犯パトロールカー運行費	532.4 万円
・防犯灯、街灯設置、維持管理費	1,532.0 万円
・安全・安心対策事業費	221.9 万円

●財源内訳●

町	1,646.3 万円 (72 %)
他【 地域振興基金繰入金 】	640.0 万円 (28 %)

● 交通安全対策の推進

267.3 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

交通事故防止のための環境整備や、意識啓発に積極的に取り組んでいきます。
チャイルドシート着用を促進するため、チャイルドシートの貸出（レンタル）や購入費を補助します。

◆主な経費

・交通安全対策事業費	187.3 万円
・チャイルドシート貸出事業費	35.0 万円
・チャイルドシート購入費補助事業費	45.0 万円

●財源内訳●

町	253.5 万円 (95 %)
他【 交通災害共済事務手数料 】	13.8 万円 (5 %)

◆◆◆ 公共交通の維持・充実 ◆◆◆

● コミュニティバス運行事業

1,867.4 万円

《 担当： 防災 課 防災防犯 係 》

交通弱者の皆さまの町内主要公共施設利用の向上を目的にバスを運行します。

- 【六 郷 線】 つむぎの湯～鰺沢口駅
- 【六郷循環線】 六郷地区内を循環
- 【山 保 線】 四尾連湖～市川三郷病院
- 【三 珠 線】 下芦川～市川三郷病院、下芦川～芦川駅

◆主な経費

・コミュニティバス運行事業費	1,867.4 万円
----------------	------------

●財源内訳●

県	30.9 万円 (1.7 %)
町	1,832.3 万円 (98.1 %)
他【 コミュニティバス使用料 】	4.2 万円 (0.2 %)

● 市川大門駅乗車券類発売員職員設置事業

639.7 万円

《 担当： 企画 課 企画 係 》

平成25年4月1日からJR身延線市川大門駅に町臨時職員を配置し、乗車券や定期券の発売を行っています。

◆主な経費

・人件費	584.4 万円
・警備委託料	19.5 万円
・その他事務経費	35.8 万円

●財源内訳●

町	299.7 万円 (47 %)
他【 JR切符受託販売収入 】	340.0 万円 (53 %)

◆◆◆ 土地利用の推進 ◆◆◆



農業振興地域整備計画の策定

経費の計上なし

《 担当： 農林 課 農林 係 》

農業振興地域整備計画は、農業上の利用を確保すべき土地の区域を農用地区域として設定し、当該区域を農業振興のために、各種施策を計画的かつ集中的に実施するため定める総合的な農業振興の計画です。集团的農地や農業公共投資の対象地などの優良農地を農用地区域に設定し、農業生産の基盤となる農用地などを確保するため、農業振興地域整備計画を推進します。

◆主な経費

今年度は調査業務のため費用の計上はありません。 0.0 万円

● 地籍調査事業

1,560.0 万円

《 担当： 農林 課 地籍調査 係 》

今年度予定の地籍調査地区

- ・大塚第9地区（平松、水呑場、太尾の一部）
- ・大塚第10地区（下河原、上河原の一部）

◆主な経費

・大塚第10地区地籍調査委託料	1,500.0 万円
・大塚第9地区法務局送付用地図作成業務委託	60.0 万円

●財源内訳●

国	750.0 万円 (48 %)
県	375.0 万円 (24 %)
町	435.0 万円 (28 %)

● 地球環境保全事業 130.0 万円

《 担当： 生活環境 課 環境衛生 係 》

可燃物となる生ごみの排出を減らすため、生ごみ処理機械の購入費用の一部を助成します。
(補助上限額 25,000 円)

住宅用太陽光発電システム機器を設置し、化石燃料を削減、環境への負荷を減らす為、設置者個人に奨励金を交付します。(奨励金上限額 120,000 円)

◆主な経費

・生ごみ処理機購入費補助金	10.0 万円
・自然エネルギー有効利用促進奨励金	120.0 万円

●財源内訳●

町 130.0 万円 (100 %)



登山道等整備事業

623.6 万円

《 担当： 商工観光 課 観光 係 》

碑林公園登山口から四尾連湖や蛾ヶ岳への登山道、みたまの湯から桜峠を経由した山の先生碑や芦川への遊歩道など、登山道や遊歩道を整備します。

◆主な経費

・登山道等整備事業	623.6 万円
-----------	----------

●財源内訳●

町 623.6 万円 (100 %)

IV 繋がるまち

1. 町民と行政が協働するまちづくり

- ☐ 住民参画と協働の推進
- ☐ 公共施設の有効活用の推進

2. 地域住民が連携するまちづくり

- ☐ 消費者行政の推進

3. 近隣市町村等と連携するまちづくり

- ☐ 広域行政の推進
- ☐ 民間等との連携や協力体制の促進

4. 将来を見据えたまちづくり

- ☐ 健全な財政基盤の確保



市川三郷町長選挙

1,247.2 万円

《 担当： 総務 課 庶務 係 》

平成29年11月12日に任期満了をおかえる、市川三郷町長選挙の費用です。
昨年夏の参議院議員通常選挙から選挙権年齢が引き下げられ、18歳以上から投票ができるようになっていきます。

選挙は、私たちが政治に参加する重要な機会です。私たち一人ひとりが選挙の重要性を理解し、貴重な一票を投票しましょう。

投票日当日に、仕事や用事で投票に行くことができない方には「期日前投票制度」があります。期日前投票は、告示日の翌日から投票日の前日まで投票できますのでご利用下さい。

◆主な経費

・投票立会人や開票立会人などへの報酬	152.0 万円
・投票・開票の事務費	986.1 万円
・その他の経費	109.1 万円

●財源内訳●

町	1,247.2 万円 (100 %)
---	----------------------



市川三郷町ゆかりの会「りんどう」設立事業

21.0 万円

《 担当： 政策推進 課 秘書 係 》

本町出身者を中心とした町ゆかりの方々と町民と町が互いに親睦を深め、市川三郷町の発展につなげていくことを目的に、本年5月に市川三郷町ゆかりの会『りんどう』を設立します。県外で活躍中の本町ゆかりの方と交流を広げたい方、町を盛り上げたいという方はぜひご入会下さい。

◆主な経費

・町から会への賛助金	20.0 万円
・法人会員費	1.0 万円

●財源内訳●

町	21.0 万円 (100 %)
---	-------------------

● 社会体育施設管理

2,627.5 万円

《 担当： 生涯学習 課 生涯スポーツ 係 》

社会体育施設（グラウンド、体育館、武道館、プールなど）を利用する皆さんが気持ちよくスポーツを楽しむことができるように、修繕、除草、清掃など施設の維持・管理を行います。

◆主な経費

・消耗品など	52.8 万円
・光熱水費	1,313.4 万円
・修繕費など	223.0 万円
・施設保守管理委託料など	152.5 万円
・清掃委託料など	491.7 万円
・工事請負費	300.7 万円
・その他	93.4 万円

●財源内訳●

町	2,472.5 万円 (94 %)
他【使用料	】
	155.0 万円 (6 %)

● ニードスポーツセンターの管理運営

2,556.4 万円

《 担当： いきいき健康 課 健康増進 係 》

ニードスポーツセンターは、皆さまの健康づくりや、体力づくりのために利用されています。また、体力とニーズに合わせたトレーニング指導も行っています。

◆主な経費

・受付・清掃・トレーナー等委託業務	1,969.2 万円
・燃料・光熱水費	228.8 万円
・その他維持管理経費	358.4 万円

●財源内訳●

町	1,969.5 万円 (77 %)
他【使用料・雑入	】
	586.9 万円 (23 %)

● 六郷の里（つむぎの湯・いきいきセンター）管理事業

8,729.2 万円

《 担当： いきいき健康 課 つむぎの湯 係 》

健康増進と地域の活性化を目的とした六郷の里（つむぎの湯・いきいきセンター）では、温泉入浴を活用した健康増進に取り組んでいます。

◆主な経費

・燃料・光熱水費	2,396.4 万円
・清掃・機械保守等施設維持管理費	2,168.8 万円
・人件費・各種検査料等維持管理費	2,382.0 万円
・温泉水中ポンプ整備など	1,782.0 万円

●財源内訳●

町	5,014.8 万円 (57 %)
他【過疎対策事業債・使用料・雑入・財産収入	】
	3,714.4 万円 (43 %)

◆◆◆ 消費者行政の推進 ◆◆◆



消費生活相談員設置事業

65.3 万円

《 担当： 商工観光 課 商工 係 》

今年度より富士川町と合同で相談窓口設置を開始します。多様化する悪質商法に対し、詐欺を未然に防ぐ、また被害にあった場合の対処法など、身近に相談できる相談窓口を設置します。

◆主な経費

・消費生活相談員設置負担金 65.3 万円

●財源内訳●

町 65.3 万円 (100 %)

● 消費行政活性化基金事業

50.0 万円

《 担当： 商工観光 課 商工 係 》

消費者被害を未然に防止するための啓発事業として、パンフレットの作成・配布など、活性化の基金事業として実施します。今年度より富士川町と合同で相談窓口設置を開始します。

◆主な経費

・消費者問題解決力の強化に関する事業 50.0 万円

●財源内訳●

県 50.0 万円 (100 %)

◆◆◆ 広域行政の推進 ◆◆◆

● 広域行政組合運営事業

3億 6,977.2 万円

《 担当： 企画 課 企画 係 》

単町で運営するのではなく、峡南 5 町が負担金を出し合って運営する機関が広域行政組合です。消防署や計算センターなどの運営に使われ、暮らしやすい町をつくれます。

◆主な経費

・議会・総務費負担金 1,664.6 万円
・計算センター費負担金 3,382.6 万円
・民生費負担金 1,019.6 万円
・消防費負担金 2億 8,260.6 万円
・計算センター町電算システム負担金 2,649.8 万円

●財源内訳●

町 3億 6,977.2 万円 (100 %)

● ふるさと創生事業

750.0 万円

《 担当： 企画 課 企画 係 》

四季を通して年 4 回、ふるさとまつり（ぼたんの花まつり・神明の花火大会・はんこ日本一六郷の里秋まつり・大塚にんじん収穫祭）を開催しています。

多くの来訪者を招き、町の魅力を発信しています。

◆主な経費

・ふるさと春まつり実行委員会補助金	150.0 万円
・ふるさと夏まつり実行委員会補助金	400.0 万円
・ふるさと秋まつり実行委員会補助金	150.0 万円
・ふるさと冬まつり実行委員会補助金	50.0 万円

●財源内訳●

町	50.0 万円 (7 %)
他【ふるさと納税】	700.0 万円 (93 %)

● 共通番号制度対応

343.8 万円

《 担当： 総務 課 情報化推進 係 》

社会保障・税番号制度に対応するため、庁内業務系システムの改修を行います。

◆主な経費

・システム改修・運用負担金など	343.8 万円
-----------------	----------

●財源内訳●

町	343.8 万円 (100 %)
---	-------------------

● 戸籍・住民基本台帳登録などに関する事務

140.6 万円

《 担当： 町民 課 町民 係 》

出生・婚姻など戸籍の届出に関することや、転入・転出など住民異動に関することのほか、印鑑登録事務処理などを行います。また、戸籍、住民票の謄・抄本、印鑑証明書、自動車臨時運行許可証などの発行・交付を行います。

◆主な経費

・印刷製本費ほか	72.3 万円
・機械類借上料	58.3 万円
・通信運搬費	10.0 万円

●財源内訳●

国	15.3 万円 (11 %)
県	22.0 万円 (16 %)
町	103.3 万円 (73 %)

◆◆◆ 民間等との連携や協力体制の促進 ◆◆◆



ふるさと名物応援宣言認定事業

経費の計上なし

《 担当： 商工観光 課 商工 係 》

町の地場産業であり、名物応援宣言をしている和紙と印章の新商品開発事業をサポートし、経済産業局へ 5 力年補助の申請、認定していきます。

◆主な経費

・申請・認定費	0.0 万円
---------	--------

● ふるさと納税特産品贈呈事業

1,057.2 万円

《 担当： 企画 課 ふるさと納税 係 》

「ふるさと納税制度」は皆さんがふるさとに対し、貢献したい・応援したいという気持ちを寄付金のかたちで実現できる制度です。ふるさと納税ポータルサイトへの掲載・クレジット決済・商品管理などの業務委託を行います。

◆主な経費

・ふるさと納税特産品贈呈業務委託料	1,020.9 万円
・クレジット決済手数料他	36.3 万円

●財源内訳●

町	1,057.2 万円 (100 %)
---	---------------------

◆◆◆ 健全な財政基盤の確保 ◆◆◆

● 課税、納税の事務

3,689.1 万円

《 担当： 税務 課 》

町税は、町民の皆さまが安心して安全な生活を送るために、公平に負担しなければならない共通の経費です。

町民税や固定資産税・軽自動車税の課税根拠（収入、資産の評価など）の調査や納税通知書の発行、そのほか税金を納めていただくために必要な事務を行います。

平成27年度に町民の皆さまに納めていただいた町税総額は、17億6,579万7,000円余りです。

町では、町税の納め忘れがなく、安心、便利で確実な口座振替をお勧めしています。金融機関やコンビニエンスストアなどで納付の場合は、各税目の納税通知書に記載してある納期内に納めて下さい。納期限を過ぎますと督促手数料や、延滞金がかかりますのでご注意下さい。

◆主な経費

・納税通知書作成経費	110.0 万円
・資産評価等経費	2,083.7 万円
・その他事務費	1,495.4 万円

●財源内訳●

町	3,689.1 万円 (100 %)
---	---------------------

● 基幹統計調査事業

96.1 万円

《 担当： 企画防災 課 企画 係 》

各種統計調査を実施し、国の進む方向を見いだすための基礎資料を得るために全国で行われる調査事業です。今年度は、学校基本調査、工業統計調査、就業構造基本調査、他2調査が予定されています。ご協力をお願いします。

◆主な経費

・学校基本調査	2.2 万円
・工業統計調査	15.9 万円
・就業構造基本調査	67.8 万円
・経済センサス調査区管理ほか	10.2 万円

●財源内訳●

県	94.6 万円 (98 %)
町	1.5 万円 (2 %)

役場直通電話番号一覧

【本庁舎】代表 ☎ 055-272-1101

企画課 ☎ 055-272-1103 防災課 ☎ 055-272-1175

施設建設課 ☎ 055-272-1179 総務課 ☎ 055-272-1102

財政課 ☎ 055-272-6091 政策推進課 ☎ 055-272-6095

町民課 ☎ 055-272-1105 税務課 ☎ 055-272-1104

福祉支援課 ☎ 055-272-1106 保育課 ☎ 055-240-4160

生活環境課 ☎ 055-272-6092 土木整備課 ☎ 055-272-6090

まちづくり推進課 ☎ 055-272-1136 出納室 ☎ 055-272-1107

教育総務課 ☎ 055-272-6093 生涯学習課 ☎ 055-272-6094

議会事務局 ☎ 055-272-1108

【三珠庁舎】

三珠支所 ☎ 055-240-4153 農林課 ☎ 055-240-4163

商工観光課 ☎ 055-240-4157

【六郷庁舎】

六郷支所 ☎ 0556-32-2111 いきいき健康課 ☎ 0556-32-2114

【大同出張所】 ☎ 055-272-1504

【防災無線聞き直し】 ☎ 0120-704-553（無料） ☎ 055-272-7799

※掲載された事業などの問い合わせは、各担当課までお願いします。

本書を希望される方は、市川三郷町役場本庁舎2階総務課、三珠支所、六郷支所でお渡しします。

また町ホームページから閲覧や印刷ができます。

（トップページのトピックス欄をご覧ください）



〒409-3601

山梨県西八代郡市川三郷町市川大門 1790-3

☎ 055(272)1101

E-mail : ims1790@town.ichikawamisato.yamanashi.jp